

特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

(○印の付いた「・」の項目を適用する)

1. 工 事 名 紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事
2. 工事場所 鹿児島市紫原六丁目3 1 番 1 9 号
3. 工 期 本工事の工期は、令和9年2月1 9日までとする。
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階数	※延べ面積(m ²)	消防法別表	備 考
新築校舎	鉄筋コンクリート造	4階建	4,255.00	(7)項	
渡り廊下	鉄筋コンクリート造	4階建	134.16		

※・建築基準法による表記 ・文部科学省算定床面積 ・その他()

5. 工事種目

(○印の付いた「工事種目」を適用する)

工 事 種 目		工 事 種 別			
		本 工 事			
1. 電 灯 設 備	一式	○			
2. 動 力 設 備	一式	○			
3. 電 熱 設 備	一式				
4. 雷 保 護 設 備	一式				
5. 受 変 電 設 備	一式	○			
6. 電 力 貯 蔵 設 備	一式				
7. 自 家 発 電 設 備	一式				
8. 構 内 情 報 通 信 網 設 備	一式				
9. 構 内 交 換 設 備	一式				
10. 情 報 表 示 設 備	一式				
11. 映 像 ・ 音 響 設 備	一式				
12. 拡 声 設 備	一式				
13. 誘 導 支 援 装 置	一式				
14. テレビ共同受信設備	一式				
15. テレビ電波障害防除装置	一式				
16. 監 視 カ メ ラ 設 備	一式				
17. 駐 車 場 管 制 設 備	一式				
18. 入 退 室 管 理 装 置	一式				
19. 自 動 火 災 報 知 設 備	一式				
20. 自 動 閉 鎖 設 備	一式				
21. 非 常 警 報 設 備	一式				
22. ガス漏れ火災警報設備	一式				
23. 中 央 監 視 設 備	一式	○			
24. 構 内 配 電 設 備	一式				
25. 構 内 通 信 線 路 設 備	一式				
26. 太 陽 光 発 電 設 備	一式				

6. 鹿児島市建設工事請負契約書第33条に基づく部分使用
○無 ・有(範囲、時期については監督員の指示による)
7. 鹿児島市建設工事請負契約書第38条に基づく指定部分
○無 ・有(範囲、時期については監督員の指示による)

II. 一 般 事 項

(○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する)

- ① 本工事は、公共工事であることを十分に認識し、工事の施工に当たって必要な官公署その他への手続きは速やかに行い、建築基準法、労働安全衛生法、建設工事公衆災害防止対策要綱及びその他関係法令を遵守し、災害及び事故の防止並びに環境の保全に努めること。
- ② 本工事の施工において、関係法令により資格が必要な作業については有資格者が行うこと。
- ③ 本工事の関連工事に従事する別契約の受注者とは、関連の工程・段取り等を事前に十分協議し、相互理解の上で施工すること。
- ④ 安全管理をはじめとする、その他の諸管理に十分留意して作業を行うこと。
- ⑤ 本工事の施工に当たっては、地場産業育成の見地に立ってでき得る限り、市内の専門業者や労働者の活用を図ること。また、資材についても同じように市内業者からの購入に努めること。
- ⑥ 元請業者は、下請業者の施工能力の向上・雇用管理・労働安全管理等の措置に関し、必要な指導、助言その他の援助を行い、両者の合理的な関係の確立に努めること。
- ⑦ 建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。
- ⑧ 工事を施工するために、建設工事の一部又は以下の各号の業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事又は業務の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。
- (1) 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- (2) 土砂やコンクリート穀等の運搬のみを行う業務
- (3) 工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務
- (4) その他監督員が記載を指示した業務等
- ⑨ 本工事の施工業者は、建設業退職金共済制度の趣旨をふまえ、この制度の活用に努めること。
10. 建設業法第26条及び同施行令第27条に規定する監理技術者については、指定建設業監理技術者資格者証の交付を受けたものを選任し、その工事現場の専任とするものとする。
- ①① 設計図書に明記なき事項といえども、機能上、技術上必要と認められるものは監督員と協議のうえ、施工すること。
- ①② 受注者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム(GORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後10日以内(土、日、祝日等を除く)に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内(土、日、祝日等を除く)に、完成時は工事完成後10日以内(土、日、祝日等を除く)に(一財)日本建設情報総合センターに登録しなければならない。また、登録完了後は、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録

- 内容確認書」を、直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。
- ①③ 気象予報又は警報等について、常に注意を払い、災害の予防に努める。なお、地震、大雨及び台風等が発生した場合は、直ちに工事現場の被災状況を調査し、被災の有無にかかわらずその状況を監督員に報告すること。
- ①④ 災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに二次災害の防止に努め、その経緯を監督員に報告し、適切に対応すること。
- (低入札価格調査に基づく措置)
- 低入札価格調査基準価格未満の価格での受注者に対しては、次に掲げる措置を講じるものとする。
- ①⑤ 施工体制の強化
- (1) 低入札価格調査の対象となった工事(以下「調査対象工事」という。)には、専任の主任技術者等を配置すること。
- (2) 調査対象工事を施工する場合において、契約日の属する年度及びその前年度に完成した工事に關し、次のいずれかに該当する場合は、配置すべき主任技術者又は監理技術者とは別に、同等の要件を満たす技術者を専任で1人配置すること。
- ア 6 5点未満の工事成績評定を通知された場合
- イ 工事請負契約書に基づき修補又は損害賠償を請求された場合
- ウ 品質管理・安全管理に関し、指名停止又は書面による警告・注意の喚起を受けた場合
- エ 自らに起因して工期を大幅に遅らせた場合
- ①⑥ 監督体制の強化
- (1) 受注者は、施工体制台帳を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときは、これに応じなければならない。
- (2) 受注者は、特記仕様書に基づく施工計画書を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときはこれに応じなければならない。
- (工事施工)
- ①⑦ 工事現場での通行、運搬、掘削、舗装等の作業に当たっては、特に現場周辺の住民及び通行人への危険防止に万全の注意を払うとともに、昼夜間を問わず、十分なる安全対策を行い、事故の皆無を期すること。また、工事現場周辺の側溝、その他の公共物を土砂やモルタル等の残材等で埋没させないように特に注意すること。埋没させた場合は速やかに受注者の負担で復旧すること。
- ①⑧ 本工事の施工現場の詰め所等においては、火気責任者を定め、火気の取り扱いには十分注意すること。(下請業者への指導を含む。)
- ①⑨ 本工事の施工に当たって、支障物件を発見し、工事の進捗に影響があると思われる場合には、速やかに監督員に連絡し、互いに協議の後、監督員の指示により処理すること。なお、軽微なものについて、これに要する費用は受注者の負担とする。
- (屋内に使用する材料等)
20. ホルムアルデヒドを放散する資材を使用する場合、居室内はF☆☆☆☆規格、居室へホルムアルデヒドが流入する恐れのある床下及び天井裏は、F☆☆☆規格以上にそれぞれ適合すること。但し、これによりがたい場合は監督員と協議し、承諾を得ること。
- ※ 対象となる材料
- 木質建材(合板、木質フローリング、パーティクルボード、M D F等)、壁紙、ホルムアルデヒドを含む断熱材、保温材、接着剤、仕上げ塗料等。
- 注) ドアガラリ等により連通され、居室への流入が見込まれるトイレ等は、居室と一体化とみなす。
21. クロルビリホスを添加しないこと。クロルビリホスを添加した材料でないこと。
22. 塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性系のものとする。(水廻り及び湿度の高い箇所を除く。)但し、有機溶剤系塗料を使用する場合は、トルエンやキシレンの拡散が極力小さいものとする。
- (契約不適合担保責任検査)
- ②③ 契約不適合担保責任(鹿児島市建設工事請負契約書第4 1条)の確実な履行を図るため、受注者は、契約不適合責任期間の満了前に、受注者の負担で、契約不適合担保責任検査を実施すること。受注者は、発注者から契約不適合担保責任検査実施の通知を受けた場合は発注者の指定する方法により速やかに契約不適合担保責任検査の実施日及び報告書提出日を回答したうえで、契約不適合担保責任検査を実施し、その結果を報告すること。なお、履行の追完方法は発注者と協議のうえ、実施すること。
- (火災保険等)
- ②④ 請負契約締結後速やかに、次の工事保険に加入し、証券又はこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保証期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
- 火災保険等(工事目的物及び工事材料(支給材料を含む)等)等に生じる損害を填補)
- 請負業者賠償責任保険(工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補)
- 保険内容が含まれる火災保険、建設工事保険、組立保険等でも可とする。その場合、保険証券等により保険内容が確認できるものであること。
- (法定外労災保険の付保等について)
- ②⑤ 法定外の労災保険の付保
- 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、当該保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保証期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
- ②⑥ 墜落制止器具の使用について
- 高さが2m以上の作業床がない箇所、または作業床の端・開口部等で囲い・手すり等の設置が困難な箇所における作業については、労働者の危険を防止する手段として、墜落制止器具の使用を講じること。
- (前払金・中間前払金)
- ②⑦ 前払金 ※請求することができる ○令和7年度中に請求すること
- ②⑧ 中間前払金
- (1) 請負金額が1 0 0万円以上で年度内に完成する工事は、契約時において中間前払金か部分払かのいずれかを選択すること。なお、契約に当たり部分払をすることを選択した場合は、中間前払金は行わない。
- (2) 中間前払金を受けるための要件(全て満たすこと。)
- ア 請負金額の1 0分の4の前払金が含まれていること。
- イ 工期の2分の1を経過していること。
- ウ 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施するべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- エ 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。
- (3) 中間前払金の割合について

- 請負代金の1 0分の2以内とする。ただし、中間前払金を支出した後の前払金の合計額が請負代金の額の1 0分の6を超えてはならないものとする。
- (営繕工事における週休2日工事について)
- ②⑨ 実施に当たっては、鹿児島県「営繕工事における「週休2日」工事実施要領(令和7年8月1日施行)(以下、「実施要領」という。))を準用するものとする。なお、実施要領は鹿児島県ホームページから入手できる。
- (桜島地区の工事について)
30. 本工事は、「桜島地域営繕工事における渡船料算出等取扱要領」に基づき対応を行う。「桜島地域営繕工事における渡船料算出等取扱要領」は鹿児島市ホームページから入手できる。
- (路上工事の一時中止について)
31. 「鹿児島県域の路上工事縮減に関する行動計画」に基づき、下記の期間は路上の工事を原則一時中止するものとする。
- ・令和7年4月25日(金)22時から令和7年5月7日(水)9時 事由:ゴールデンウィーク
- ・令和7年8月8日(金)22時から令和7年8月18日(月)9時 事由:お盆
- ・令和7年12月26日(金)22時から令和8年1月5日(月)9時 事由:年末年始
- なお、日時は変更することもあるため、詳細については監督員と協議し、かつその指示に従うものとする。
- (街区基準点等について)
32. 街区基準点等付近での工事等については、街区基準点等の亡失、き損の防止を念頭に、「鹿児島市国土調査機識等管理保全要綱」に従い、所定の様式を監督員に提出し、監督員の指示に従わなければならない。
- ③③ 工事の施工において、施工範囲に境界点、公共基準点等の標識が設置されている場合においても亡失、き損してはならない。工事の支障となる場合は、監督員へ報告の上、保護・復旧措置等について協議するものとする。
- (暴力団関係者等による不当介入を受けた場合の措置)
- ④④ 暴力団関係者等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
- (環境基本計画)
- ⑤⑤ 本工事に伴う環境への影響を抑制するため、工事車両通行往復ルートの分別、交通整理員の配置、走行速度の制限、ルートの設定等の対策を講じること。
- ⑤⑥ 本工事に使用する建設機械については、原則として「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」第1 0条第1項に基づく「鹿児島県環境物品等調達方針」に適合するものを使用すること。
- ⑤⑦ 本工事に伴い提出する関係書類については、可能な限り「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」第1 0条第1項に基づく「鹿児島県環境物品等調達方針」適合製品又はエコマーク製品、グリーンマーク製品などの環境ラベリング製品を使用すること。
- ⑤⑧ 本工事に伴い提出する関係書類については、写真やメーカー提供の資料等、両面印刷では支障を生ずるものは除き、可能な限り、両面印刷とすること。
- ⑤⑨ 工事に伴い発生する廃棄物については、缶・ビン、ペットボトル、プラスチック容器類を撤出しやすいような分別ボックスの設置スペース又は分別ヤードを設置するなどして、分別の徹底及びリサイクルに務めること。
- (低騒音型建設機械の使用の原則化)
- ⑥⑩ 本工事は「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針(昭和62年3月30日建設省機発第58号)に基づき「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年建設省告示第1536号)により指定された低騒音型建設機械の使用を原則とする。なお、低騒音型建設機械の使用の有無を施工計画書に明示し、工事完成図書に写真を添付すること。
- (現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合)
- ④① 現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合
- 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合には、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や、現場保全の義務(現場の巡回等)があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。
- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間。
- (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間。
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。
- また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
- (4) 前3号に掲げる期間のほか、受注者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間。
- ④② 発注者への報告
- 前項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。
- (現場代理人の兼任)
- ④③ 現場代理人の兼任を認める工事
- 現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項(請負代金の変更、契約の解除等を除く。)を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)の全てを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。
- なお、専任の主任(監理)技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。
- (1) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任(監理)技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することと出来る。
- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡が取れること。
- (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。

- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。また、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。
- ④④ 手続き
- 現場代理人の兼任を行う場合には、「現場代理人の兼任(変更)申請書(第11-1号様式)」を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等変更通知書」により、発注者に通知すること。
- なお、それぞれの工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。
- ④⑤ 受注者に対する措置請求
- 安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置を取るべきことを請求するものとする。
- (監理技術者等の途中交代)
- ④⑥ 「監理技術者制度運用マニュアル」に明記された監理技術者等の途中交代に関する条件に該当し、受注者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合は途中交代が可能となる。
- (監理技術者等の途中交代の試行について)
- ④⑦ 本工事は、工程上一定の区切りと認められる時点で、監理技術者又は主任技術者の途中交代を認める試行工事である。
- (1) 工程上一定の区切りと認められる時点とは、品質管理・出来形管理が必要な工事目的物の施工が完了した時点とし、仮設備の撤去、後片付け及び検査等を行う期間は、監理技術者等の途中交代を認めることとする。
- (2) 受注者と発注者が協議し、工事の継続性、安全管理、工程等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。なお、総合評価落札方式の場合は、当該工事の入札契約手続きにおける競争参加資格を満足する者を配置しなければならない。
- (施工体制点検等への協力)
- ④⑧ 請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)以上の工事においては、「鹿児島市施工体制点検要領」に基づく点検を、また請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)未満の建設工事の下請契約を締結した工事においては、同要領の枠組外における「一括下請負に関する確認」を実施するので、受注者はこれに協力すること。
- (ダンプトラック等による過積載等の防止について)
- ④⑨ 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- ⑤⑩ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- ⑤① 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- ⑤② さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- ⑤③ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という)の目的に鑑み、法第1 2条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- ⑤④ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故が発生させたものを排除すること。
- ⑤⑤ 49項から54項のごとにつき、下請契約における受注者を指導すること。
- (電子納品)
- ⑤⑥ 電子納品
- (1) 本工事は、電子納品試行対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここである電子成果品とは、「鹿児島市電子納品運用ガイドライン(案)【建築・設備編】」(以下、ガイドラインという。)に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。
- (2) ガイドラインに基づいて作成した電子成果品は電子媒体(C D-R又はD V D-R)で正本1部、副本1部の計2部提出する。電子化しない成果品については従来どおりの取扱とする。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定するものとする。
- (架空線の防護措置について)
- ⑤⑦ 架空線の防護措置における防護管設置については、受注者が架空線管理業者と協議するものとし、防護管設置の必要があるとされた場合は、監督員と協議により設計変更の対象とする。(公共工事における現場一斉閉鎖の実施について)
- ⑤⑧ 受注者は、公共工事における現場一斉閉鎖の実施に協力するものとする。なお、現場閉鎖の実施への協力は、受注者の判断によるもの(任意)とし、実施の有無等について発注者への報告は必要ないものとする。なお、県ホームページに本取組みに係るチラシを掲載しているので確認のこと。
- (道路占用許可申請及び道路使用許可申請について)
- ⑤⑨ 申請については、受注者が道路管理者や警察署と協議するものとし、必要書類については、監督員と協議の上、作成すること。なお、道路占用料及び道路使用許可申請手数料については、監督員との協議により設計変更の対象とする。

III. 建設副産物

(○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する)

- (共通事項)
- ① 発生材の処理
- (1) 引渡しを要するもの ・有 () ○無
- (2) 廃棄処分するもの ○有 ・無
- (3) 再生処理又は再資源化を図るもの ○有 ・無
- ② 建設副産物の処理における、運搬及びその処理費用は本工事費に含む。
- ③ 建設副産物は、再生処理又は再資源化することを原則とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「建設工事公衆災害防止対策要綱」、「建設副産物適正処理推進要綱」及び「鹿児島市建設局における再生資源活用工事実施要領(鹿児島市)」を遵守するとともに、マニフェスト(産業廃棄物管理票)システムにより適正処理を行うこと。また、産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合は、契約書及び、許可証の写しを監督員に提出すること。

第4号
令和7年度版第1訂正(第B71)
令和7年度版第2訂正(第B72)
令和7年度版第3訂正(第B73)
令和7年度版第4訂正(第B74)
第15号
令和7年度版第1訂正(第B75)

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
特記仕様書(1)	NO SCALE	1
鹿児島市建設局建築部設備課		全31

- ④

受入機関の事業所名等がわかる看板を背景に、建設副産物の処分状況等が確認できる写真（車両に積載された状態）の撮影を行い、工事写真帳へ貼付すること。ただし、処分場内での荷下り状況については監督員の指示による。
- ⑤

建設副産物情報交換システム（コプリス・プラス）または国土交通省ホームページ掲載の様式により再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出するとともに、工事現場の見やすいところに掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するよう努めるものとする。また、その実施状況を記録した実施書を完成書類に含めて提出するものとする。
- ⑥

建設副産物の処理に起因する災害及び苦情については、受注者の責任において処理すること。
- ⑦

建設副産物のうち、有効利用できるコンクリート塊、アスファルト塊及び建設発生木材は再資源化するものとし、許可を受けた再資源化施設へ搬出すること。また、管球についても再資源化に努めること。
- ⑧

再生処理又は再資源化できない建設副産物は、許可を受けた最終処分場及び中間処理場へ搬出すること。また、焼却施設及び最終処分場に搬入する際に産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
- ⑨

産業廃棄物を収集又は運搬する際に、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託せずに自己運搬する場合は、運搬車の車体の両側面に5 cm以上の文字で「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨」及び3 cm以上の文字で「排出事業者名」を表示するとともに、その運搬車に「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」を備え付けること。
なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は運搬させる場合には「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく表示規定によること。
上記の表示状況について、工事完成図書に写真を添付すること。
(建設発生土)
- ⑩

本工事の施工により発生する建設発生土は、次のとおりとする。
 - 監督員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
 - 下記の場所に搬出すること。
 - ア 受入れ場所：鹿児島市
 - イ 受入れ時間帯：時 分 から 時 分
 - 仮置き等 右記の場所に仮置きする。（ ）ただし、工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と協議の上、その指示によること。

(建設副産物の処理分類)				
建設副産物	対象例	具体的処理方法	伝票等	写真その他
1 建設発生土	残土	場内敷きならし	※4	※5
2 有価物	鋼線くず(電線等)、鉄くず、変圧器、絶縁油、蓄電池	再生処理業者へ有価物として売却	※1	※6
3 建設廃棄物(特定建設資材)	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材	再資源化施設へ搬出	※2	※3
4 建設廃棄物(上記以外)	金属くず、廃プラスチック、ガラスくず、ゴムくず、木くず、廃油、その他場内で発生した産廃	許可処理業者へ搬出	※2	※6
	蛍光灯管球	許可処理業者へ搬出	※2	※6
	水銀灯管球	許可処理業者へ搬出	※2	※6
	小型二次電池	引取業者へ引渡し	※1	※7
	イオン化式スポン	引取業者へ引渡し	※1	※7
	六フッ化硫黄ガス	引取業者へ引渡し	※1	※7
	PCB入機器	事業課へ引渡し	※1	※7

- ※1：計量伝票または受領書等の写しを提出する。
- ※2：マニフェスト伝票のE票の写し及び産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を提出する。
なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されてない場合は、A、B2、D票のうち直近に返送されたものの写しを提出すること。
ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。
電子マニフェストの場合は、受渡確認表の写しを提出すること。
- ※3：E票記載の最終処分場は再生資源化施設であること。
- ※4：敷きならし状況の写真を撮影する。
- ※5：再生資源利用促進計画書（計画、実績）を提出する。
- ※6：処理業者又は再資源化施設への搬入状況や許可内容を示す看板を撮影する。
- ※7：引渡し状況の写真を撮影する。

Ⅳ. 工事仕様	
1. 一般事項	
項 目	事 項
① 適用	(1) 本特記仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行すべきものとする。 (2) すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次のとおりとし、これにより難しい場合は「疑義に対する協議等」による手続きによる。 ア 設計図書等に関する質疑応答書 イ 特記仕様書 ウ 図面 エ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 令和7年版 及び 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) 令和7年版(改

- ② 遵守事項
- 3 メーカー工場等における立会い検査の実施
- ④ 提出書類
- ⑤ 検査
- ⑥ 特殊な材料・工法
- ⑦ 立会検査を要する施工工程
- ⑧ 工事報告
- ⑨ 工事用電力・水・その他
- ⑩ 仮設
- ⑪ 快適トイレの試行について
- ⑫ 工事写真
- ⑬ 耐震構造

- 修及び修繕に限る）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）オ 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 令和7年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）※ なお、本書では以降、上記の工は「仕様書」、オは「標準図」と略称する。
工事は、電気設備技術基準、内線規程及び小売電気事業者の規程に従い施工する。なお、図面その他が諸規程と相違するときは、監督員の指示による。
(1) 試験方法は「仕様書」の「機材の試験」に準じ、該当する主な機材は、キュービクル式配電盤、直流電源装置、発電装置、複合防災盤、中央監視制御装置等とする。
(2) 該当機材（ ）
施工に先立ち監督員の指示する施工図を作成し、承諾を得てから施工する。また、提出書類については「仕様書」に定めるもののほか、次のものを定められた期限内に作成して提出する。
(着手時)
(1) 設計図二ツ折製本（表紙文字入） A 1判 部、A 3判 部（適時）
(2) 主要使用資材報告書ほか監督員の指示するもの（完成時）
(3) 竣工図二ツ折製本（表紙文字入） A 3判 2部
(4) 電子媒体
電子納品試行対象工事 C D-R又はD V D-R 2部
上 記 以 外 C D-R 1部
(1) 工事完成後、本市の完成検査に合格することはもちろんのこと、関係官公署等の検査に合格しなければならない。
(2) 立会検査を要する工程に達した場合及び監督員の指定した工程に達した場合は、事前に監督員に連絡し、監督員の検査を受ける。
設計図書に記載されていない特殊な材料により施工する場合は、監督員の承諾を得る。なお、特殊な材料による施工は、当該製品の指定工法による。
コンクリート埋込配管・・・配管完了後コンクリート打設前
い ん べ い 配 管・・・配管完了後天井張り前
地 中 埋 設 配 管・・・配管完了後埋め戻し前
入 線 配 線・・・入線配線施工後
機 材・・・原則として現場搬入後
機 器 取 付・・・取付又は据え付け施工時
ただし、監督員から指示がある場合はこの限りではない。
「監理業務報告書」により、当月の施工内容及び、打ち合わせ記録書等を翌月の3日までに監督員に報告する。
本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手續等に要する費用は受注者の負担とする。
(1) 監督員事務所 ・設けない ○ 設ける
(2) 工事用仮設物
設置条件 構内に作ることが ○ できる ・できない
ただし、すべて受注者の負担とする。
(3) 足場・さん橋類
別契約の関連工事受注者が設置したものは、無償で利用できる。
(1) 本工事は、建設現場における「快適トイレ」設置の試行対象工事である。
(2) 受注者は積極的に快適トイレの試行に取り組むこと。
(3) 快適トイレを設置する場合は、「建設現場における「快適トイレ」設置の試行の改定について(令和3年7月26日付け鹿児島市建設局通知)」に基づき行うものとする。
(4) 「建設現場における「快適トイレ」設置の試行の改定について(令和3年7月26日付け鹿児島市建設局通知)」は鹿児島市ホームページから入手できる。
○国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編」（令和5年版）による。
○上記写真に加え、実績報告用写真として着工前と完成時(出来高時)を監督員へ2部提出(両面印刷)すること。

設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説」（令和3年度版）により、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。なお、設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。				
（1）設計用水平地震力				
設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。				
設計用水平震度				
設 置 場 所	耐 震 安 全 性 の 分 類			
	○ 特定の施設(甲類、乙類)	・ 一般の施設(乙類)		
上 層 階 の 天 井 以 上	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>
1 階天井～上層階の床	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>
1 階の床以下	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.0>	0.4 (0.6) <0.6>

(注)（ ）内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
< > 内の数値は水槽類に適用する。

- ⑩ キャビネット

重要機器： ・配電盤・自家発電装置・交流無停電電源装置・直流電源装置 ・交換機・火災報知受信機・中央監視装置																																																																																																																						
一般機器：上記以外のもの																																																																																																																						
上層階の定義は次による。 6階建以下の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 (2)設計用鉛直地震力 設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。																																																																																																																						
事 項																																																																																																																						
○事業用電気工作物	・一般用電気工作物																																																																																																																					
契約電力500KW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。 保護継電器等の保護協調検討書（地絡、過電流）を監督員に提出する。 下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外（ ） 屋内（ ） ○一般用照明器具 65 部屋 ・非常用照明器具 箇所以上																																																																																																																						
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは原則としてダイヤモンドカッターによる。 取外し再使用機器は原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後、取付ける。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告すること。 接地極の材料は下記による。																																																																																																																						
<table><tr><th>接 地 の 種 類</th><th>記 号</th><th>接 地 抵 抗</th><th>接 地 極</th></tr><tr><td>・ 共同 接 地</td><td>E_{A、B、C}</td><td>10Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、16本以上</td></tr><tr><td>・ 共同 接 地</td><td>E_{A、B、C、D}</td><td>10Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、16本以上</td></tr><tr><td>・ A 種</td><td>E_A</td><td>10Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、16本以上</td></tr><tr><td>・ B 種</td><td>E_B</td><td>※ 電力会社の指定値による</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、10本以上</td></tr><tr><td>・ C 種</td><td>E_C</td><td>10Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、16本以上</td></tr><tr><td>・ D 種</td><td>E_D</td><td>100Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、4本以上</td></tr><tr><td>・ 高 圧 送 電 器</td><td>E_{LH}</td><td>10Ω以下</td><td>銅板(900×900×1.5t)、1枚以上</td></tr><tr><td>・ 雷 保 護 設 備</td><td>E_L</td><td>10Ω以下</td><td>銅板(900×900×1.5t)、1枚以上</td></tr><tr><td>・ 交 換 機 用</td><td>E_J</td><td>回路数により10～100Ω</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、4本以上</td></tr><tr><td>・ 通 信 用</td><td>E_{AS}</td><td>10Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、16本以上</td></tr><tr><td>・ 通 信 用</td><td>E_{DS}</td><td>100Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、4本以上</td></tr><tr><td>・ 電話引込口の保安器</td><td>E_{LS}</td><td>100Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、4本以上</td></tr><tr><td>・ 測 定 用</td><td>E_{CD}</td><td>100Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、1本以上</td></tr><tr><td>○ E L C B 用</td><td>E_{ELCB}</td><td>100Ω以下</td><td>接地棒(1.5m×14φ)、4本以上</td></tr></table>		接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗	接 地 極	・ 共同 接 地	E _{A、B、C}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上	・ 共同 接 地	E _{A、B、C、D}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上	・ A 種	E _A	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上	・ B 種	E _B	※ 電力会社の指定値による	接地棒(1.5m×14φ)、10本以上	・ C 種	E _C	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上	・ D 種	E _D	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上	・ 高 圧 送 電 器	E _{LH}	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1枚以上	・ 雷 保 護 設 備	E _L	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1枚以上	・ 交 換 機 用	E _J	回路数により10～100Ω	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上	・ 通 信 用	E _{AS}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上	・ 通 信 用	E _{DS}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上	・ 電話引込口の保安器	E _{LS}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上	・ 測 定 用	E _{CD}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、1本以上	○ E L C B 用	E _{ELCB}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																									
接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗	接 地 極																																																																																																																			
・ 共同 接 地	E _{A、B、C}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上																																																																																																																			
・ 共同 接 地	E _{A、B、C、D}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上																																																																																																																			
・ A 種	E _A	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上																																																																																																																			
・ B 種	E _B	※ 電力会社の指定値による	接地棒(1.5m×14φ)、10本以上																																																																																																																			
・ C 種	E _C	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上																																																																																																																			
・ D 種	E _D	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																																																																																			
・ 高 圧 送 電 器	E _{LH}	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1枚以上																																																																																																																			
・ 雷 保 護 設 備	E _L	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1枚以上																																																																																																																			
・ 交 換 機 用	E _J	回路数により10～100Ω	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																																																																																			
・ 通 信 用	E _{AS}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上																																																																																																																			
・ 通 信 用	E _{DS}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																																																																																			
・ 電話引込口の保安器	E _{LS}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																																																																																			
・ 測 定 用	E _{CD}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、1本以上																																																																																																																			
○ E L C B 用	E _{ELCB}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4本以上																																																																																																																			
壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表によるが、監督員と打ち合わせにより決定する。																																																																																																																						
<table><tr><th>名 称</th><th>測 点</th><th>取 付 高 [mm]</th></tr><tr><td>ブラケット（一般）</td><td>床～中心</td><td>2,100</td></tr><tr><td>〃（踊場）</td><td>〃</td><td>2,500</td></tr><tr><td>〃（鏡上）</td><td>鏡上端～中心</td><td>150</td></tr><tr><td>避難口誘導灯</td><td>床～下端</td><td>1,500以上</td></tr><tr><td>廊下通路誘導灯</td><td>床～上端</td><td>1,000以下</td></tr><tr><td>スイッチ</td><td>床～中心</td><td>1,300（一般） 1,200（住宅）</td></tr><tr><td>〃（バリアフリー対応）</td><td>〃</td><td>1,100（一般） 1,000（住宅）</td></tr><tr><td>〃（自動扉用）</td><td>〃</td><td>1,800</td></tr><tr><td>コネクタ、電話用7芯コネクタ、直列コネクタ（一般）</td><td>〃</td><td>300</td></tr><tr><td>〃（和室）</td><td>〃</td><td>150</td></tr><tr><td>〃（台所）</td><td>台～中心</td><td>台200</td></tr><tr><td>コネクタ（車庫）</td><td>床～中心</td><td>1,000</td></tr><tr><td>引込開閉器（低圧）</td><td>床～上端</td><td>1,500又は壁上端1,900以下</td></tr><tr><td>電力量計</td><td>床～中心</td><td>1,800～2,200</td></tr><tr><td>分電盤、制御盤、実験盤</td><td>〃</td><td>1,500又は壁上端1,900以下</td></tr><tr><td>開閉器箱</td><td>〃</td><td>1,500又は壁上端1,900以下</td></tr><tr><td>接地用端子箱</td><td>地上、床～中心</td><td>500</td></tr><tr><td>避雷接地用端子箱</td><td>床～下端</td><td>800</td></tr><tr><td>室内端子盤（廊下・室内）</td><td>床～下端</td><td>500</td></tr><tr><td>中間端子盤（E P S ・電気室）</td><td>床～中心</td><td>1,500又は壁上端1,900以下</td></tr><tr><td>観時計</td><td>〃</td><td>1,800</td></tr><tr><td>予時計、スピーカ</td><td>〃</td><td>2,300</td></tr><tr><td>アッテネータ</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>インターホン</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>同上子機（バリアフリー対応）</td><td>〃</td><td>1,100</td></tr><tr><td>呼出ボタン（ 〃 ）</td><td>〃</td><td>和式700、洋式900、優先使所300及び1,100</td></tr><tr><td>復帰ボタン（ 〃 ）</td><td>〃</td><td>1,300</td></tr><tr><td>廊下表示灯（ 〃 ）</td><td>〃</td><td>2,000</td></tr><tr><td>テレビ機器収納箱</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>火報受信機（複合盤）</td><td>床～操作部</td><td>800～1,500</td></tr><tr><td>副受信機</td><td>床～中心</td><td>1,500</td></tr><tr><td>自動火報機器収納箱</td><td>〃</td><td>800～1,500</td></tr><tr><td>発信機</td><td>〃</td><td>800～1,500</td></tr><tr><td>警報ベル</td><td>〃</td><td>2,300</td></tr><tr><td>表示灯</td><td>〃</td><td>1,800</td></tr><tr><td>運動制御器（自動閉鎖）</td><td>〃</td><td>1,500</td></tr><tr><td>ガス漏れ検知器（L Pガス）</td><td>〃</td><td>300</td></tr><tr><td>〃（都市ガス）</td><td>天井面～中心</td><td>（天井面）-200</td></tr></table>		名 称	測 点	取 付 高 [mm]	ブラケット（一般）	床～中心	2,100	〃（踊場）	〃	2,500	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150	避難口誘導灯	床～下端	1,500以上	廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下	スイッチ	床～中心	1,300（一般） 1,200（住宅）	〃（バリアフリー対応）	〃	1,100（一般） 1,000（住宅）	〃（自動扉用）	〃	1,800	コネクタ、電話用7芯コネクタ、直列コネクタ（一般）	〃	300	〃（和室）	〃	150	〃（台所）	台～中心	台200	コネクタ（車庫）	床～中心	1,000	引込開閉器（低圧）	床～上端	1,500又は壁上端1,900以下	電力量計	床～中心	1,800～2,200	分電盤、制御盤、実験盤	〃	1,500又は壁上端1,900以下	開閉器箱	〃	1,500又は壁上端1,900以下	接地用端子箱	地上、床～中心	500	避雷接地用端子箱	床～下端	800	室内端子盤（廊下・室内）	床～下端	500	中間端子盤（E P S ・電気室）	床～中心	1,500又は壁上端1,900以下	観時計	〃	1,800	予時計、スピーカ	〃	2,300	アッテネータ	〃	1,300	インターホン	〃	1,300	同上子機（バリアフリー対応）	〃	1,100	呼出ボタン（ 〃 ）	〃	和式700、洋式900、優先使所300及び1,100	復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,300	廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000	テレビ機器収納箱	床～中心	1,500	火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500	副受信機	床～中心	1,500	自動火報機器収納箱	〃	800～1,500	発信機	〃	800～1,500	警報ベル	〃	2,300	表示灯	〃	1,800	運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500	ガス漏れ検知器（L Pガス）	〃	300	〃（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200
名 称	測 点	取 付 高 [mm]																																																																																																																				
ブラケット（一般）	床～中心	2,100																																																																																																																				
〃（踊場）	〃	2,500																																																																																																																				
〃（鏡上）	鏡上端～中心	150																																																																																																																				
避難口誘導灯	床～下端	1,500以上																																																																																																																				
廊下通路誘導灯	床～上端	1,000以下																																																																																																																				
スイッチ	床～中心	1,300（一般） 1,200（住宅）																																																																																																																				
〃（バリアフリー対応）	〃	1,100（一般） 1,000（住宅）																																																																																																																				
〃（自動扉用）	〃	1,800																																																																																																																				
コネクタ、電話用7芯コネクタ、直列コネクタ（一般）	〃	300																																																																																																																				
〃（和室）	〃	150																																																																																																																				
〃（台所）	台～中心	台200																																																																																																																				
コネクタ（車庫）	床～中心	1,000																																																																																																																				
引込開閉器（低圧）	床～上端	1,500又は壁上端1,900以下																																																																																																																				
電力量計	床～中心	1,800～2,200																																																																																																																				
分電盤、制御盤、実験盤	〃	1,500又は壁上端1,900以下																																																																																																																				
開閉器箱	〃	1,500又は壁上端1,900以下																																																																																																																				
接地用端子箱	地上、床～中心	500																																																																																																																				
避雷接地用端子箱	床～下端	800																																																																																																																				
室内端子盤（廊下・室内）	床～下端	500																																																																																																																				
中間端子盤（E P S ・電気室）	床～中心	1,500又は壁上端1,900以下																																																																																																																				
観時計	〃	1,800																																																																																																																				
予時計、スピーカ	〃	2,300																																																																																																																				
アッテネータ	〃	1,300																																																																																																																				
インターホン	〃	1,300																																																																																																																				
同上子機（バリアフリー対応）	〃	1,100																																																																																																																				
呼出ボタン（ 〃 ）	〃	和式700、洋式900、優先使所300及び1,100																																																																																																																				
復帰ボタン（ 〃 ）	〃	1,300																																																																																																																				
廊下表示灯（ 〃 ）	〃	2,000																																																																																																																				
テレビ機器収納箱	床～中心	1,500																																																																																																																				
火報受信機（複合盤）	床～操作部	800～1,500																																																																																																																				
副受信機	床～中心	1,500																																																																																																																				
自動火報機器収納箱	〃	800～1,500																																																																																																																				
発信機	〃	800～1,500																																																																																																																				
警報ベル	〃	2,300																																																																																																																				
表示灯	〃	1,800																																																																																																																				
運動制御器（自動閉鎖）	〃	1,500																																																																																																																				
ガス漏れ検知器（L Pガス）	〃	300																																																																																																																				
〃（都市ガス）	天井面～中心	（天井面）-200																																																																																																																				
(1)鹿児島の特気気象条件（高温、多湿、降灰、塩害、台風、大潮等）を考慮して、これに耐え得る製品とする。 (2)キャビネットには内外面とも焼き付け塗装を施す。なお、塗装色は監督員の指示による。 (3)ドアの開いた状態で、ガータースペースが見えにくく、充電部が露出しない構造のものとする。 (4)屋外用キャビネットの蝶番装置は全てステンレス製とする。 (5)原則として、ドア裏面に結線図を収容する金属製図面ホルダー（A4サイズ）を設ける。																																																																																																																						

⑪ 電線・電線管	(1) 分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ電線本数及び管径などは監督員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 (2) 屋外露出配管の支持等に使用する金物は、全てステンレス製か溶融亜鉛めっき仕上げのものとする。 (3) 導入線は太さ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線とする。 (4) 床、梁その他の配管用スリーブは、配管完了後完全に埋め戻す。 (5) ケーブルの末端は、原則として、専用の末端処理材を用いて確実に処理する。E E Fケーブルの末端処理はE E F用の2又管、3又管を使用し、ビニールテープで固定する。ただし、ケーブルストリッパを使用する場合に限り、原則としてE E F用のケーブルファスナーキャップの使用とテープ押え巻きは不要とする。 屋外での電線の接続は、シースと同等以上の絶縁性能を有するテープを用いる。 (6) 将来用の予備配管がある場合は、将来の入線工事にも配慮して、整線を行うこと。 (7) 電線の色別は、監督員の指示による。 (1) 塗装は、「10 キャビネット」に準ずる。但し、裏ボックスとして壁等に埋め込んで使用するものは、錆止め塗装までよい。 (2) 各種位置ボックス、プルボックスおよびジョイントボックスの内面には必ず入線前に絶縁塗装を施す。 プルボックスには刻印を施したアクリルプレート、カバープレートには刻印にて用途を表示する。 (1) 蓋 ア ブロックマンホール蓋・ハンドホール蓋は、原則として、製造者の標準とする。 イ 用途表示については監督員の指示による。 ウ 蓋及び把手並びに受枠はコールドタル焼付け塗装とする。また防水パッキンは枠に接着剤（ボンド等）で接着する。 (2) 防水及び水抜き等 ア ブロックマンホール・ハンドホールは、原則として、所定の貫通予定箇所以外の貫通は認めない。 イ ブロックマンホール・ハンドホールの電線管挿入箇所は、防水処理剤を用いて完全な防水処置をする。 ウ 水抜きは、監督員の指示により設ける。 (3) 取付金物 原則として、ブロックマンホール・ハンドホール内の金具類は、溶融亜鉛めっき製とし、ボルト・ナット類はステンレス製又は溶融亜鉛めっき製とする。 埋設管の埋設深さは原則として土被り0.6 m以上（舗装がある場合は、舗装下面から）とする。 地中配線には、標識シートを2倍長以上重ねせて管頂と地表面（舗装のある場合は舗装下面）のほぼ中間に設け、おおむね2 mの間隔で用途又は電圧種別を表示する。 標識シートの色は、黄色又はオレンジとする。 (1) コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の刻印表示を行う。 ア 単相2 0 0 V イ 三相2 0 0 V ウ 一般電源用以外（発電機回路、UPS回路等） (2) 器具は全て真鍮ビス又はステンレスビスでボックスに取り付ける。 監督員の指示による。
⑫ ボックス類	
⑬ 位置ボックス・ジョイントボックス	
⑭ ブロックマンホール・ハンドホール	
⑮ 地中電線管路	
⑯ ケーブル埋設標識シート	
⑰ 配線器具	
18 電極棒の長さ	
Ⅴ. その他	
(○印の付いた「番号」の項目を適用する)	
項 目	事 項
1 保全計画書	中長期保全計画書を提出すること。（参考となる様式は支給）
2 ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策	ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、次の各号を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督員に報告すること。 (1) 土・樹木等の措置 ア 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。 イ 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱い可能な焼却施設で焼却処理する。 一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間焼却施設 産業廃棄物：業の許可を有している民間焼却施設 (2) 工事区域周辺部の措置 周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。 (3) やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置 ア 薬剤処理・薫蒸処理後、搬出する。 イ 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。 (4) 発生地区に搬入した建設機械や農・林業工作機械の措置 付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。 (5) 未発生地区での措置 発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記(3)（4）の措置が講じられているかを確認する。
別添4 令和7年度版改訂（改訂1）別添5 令和7年度版改訂（改訂2）別添6 令和7年度版改訂（改訂3）別添7 令和7年度版改訂（改訂4）別添8 令和7年度版改訂（改訂5）	
紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事	
特記仕様書（2）	
鹿児島市建設局建築部設備課	
NO SCALE 2 / 全31	

[illegible]



工事場所 紫原中学校
鹿児島市紫原町六丁目31番19号

付近見取図 NO. SCALE

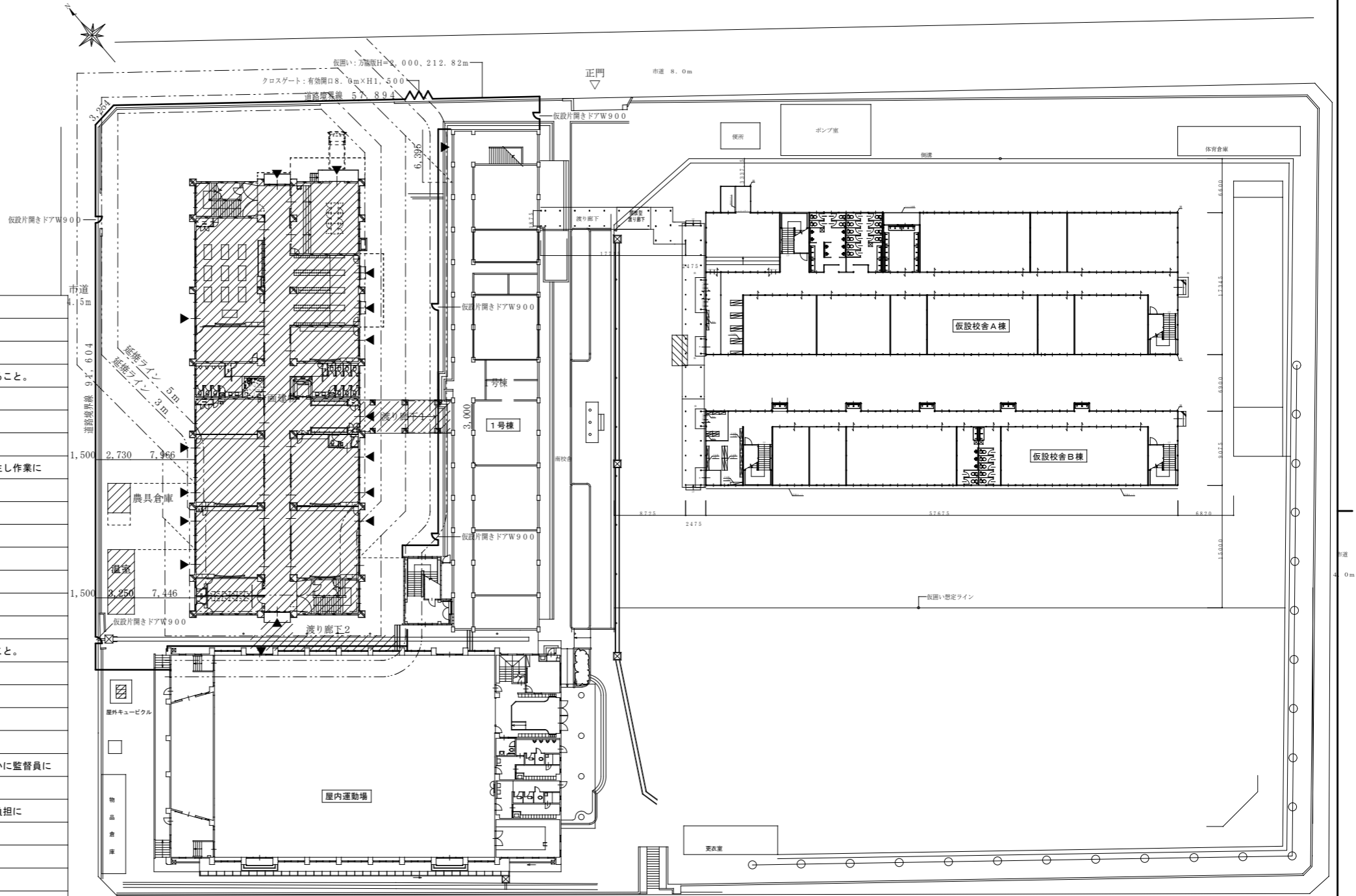
注 記

<一般事項>

- ・工事着手前に現地調査を十分行い、実施工程表を作成し、監督員等の承認を得た後に、工事に着手すること。
- ・工事現場における生徒、職員及び来校者への安全対策は、受注者が十分な誠意を持って行い、事故防止に万全を期すこと。
- ・工事に関しては、騒音等により学校の運営に支障をきたすことの無いように留意すると共に、事前に関係者等に連絡し承諾を得ること。
- ・工事期間中に休日及び時間外作業をする場合は、事前に監督員及び関係者等に連絡し承諾を得た後に作業すること。
- ・工事期間中は、火気、粉塵等の発生に十分留意し、養生を確実にを行い作業するとともに、作業後は清掃を行うこと。
- ・工事期間中は、防災、防犯関係が無警戒とならないよう必要に応じて措置すること。
- ・工事施工に先立ち支障となる機器又は移動すべき機器等が発生した場合は、事前に協議し学校側にて移動してもらった後に、養生し作業に着手すること。
- ・工事期間中に万一、既設物に損傷を与えた場合は速やかに監督員に報告し、受注者の負担にて原形復旧すること。
- ・図面に記載がないものでも機能上必要になるものについては、監督員と協議し本工事内で施工を行うこと。
- ・官公署等への必要な書類の提出は、受注者にて速やかに行うこと。

<施工上の注意>

- ・停電作業を行う際は、学校及び電気主任技術者と事前に入念な打合せを行い、必要があれば仮設電源を設けるなどの対応をとること。
- ・停電作業中、関係者以外の者が容易に操作しないよう処置を施し、停電作業中の表示を行うこと。
- ・電気主任技術者と協議の上、試験調整等を行い、試験結果報告書を提出すること。
- ・器具の配置については、部屋内の割付等を十分に考慮のうえ施工図を作成し、承諾を得てから施工すること。
- ・既設再使用機器については、取外し後の保管、再取付前の点検清掃を十分行い、取付後支障が起きないように注意すること。
- ・はつり、コア抜き、アンカー施工の際は既存配管等の調査を行った後に十分注意して施工すること。万一毀損した場合は、速やかに監督員に報告し受注者の負担にて原形復旧すること。
- ・据削の際は、既設埋設物を調査した後に十分注意して施工すること。万一損傷を与えた場合、速やかに監督員に報告し受注者の負担に原形復旧すること。
- ・配管の支持金物（ボルト、ナット類）は原則ステンレス製又は溶融亜鉛メッキ仕上のものを使用すること。



配置図 S=1：600

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
SEI EI SETSU BI
株式会社 西栄設備事務所
一級建築士 第 376369号
樋木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

付近見取図・配置図・特記事項





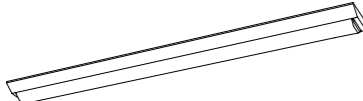
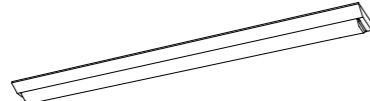
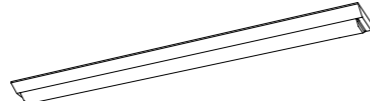

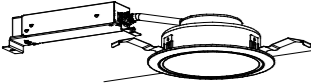
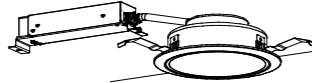
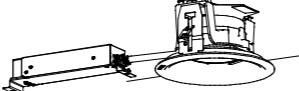
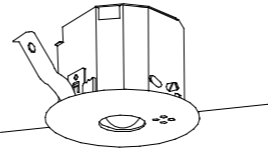
A3:S=1/600

04

















鹿児島市建設局建築部設備課

31

照明器具参考姿図

A	LBF3MP／RP-2-13	B	LSS7-4-56	C	LSS13-4-62	D	LSS10-4-65																																								
<div>消費電力 17W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>渡り廊下</td></tr><tr><td>3階</td><td>渡り廊下</td></tr><tr><td>2階</td><td>渡り廊下</td></tr><tr><td>1階</td><td>屋外、渡り廊下</td></tr></table>		R階		4階	渡り廊下	3階	渡り廊下	2階	渡り廊下	1階	屋外、渡り廊下	<div>消費電力 46W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>美術室、生徒会室、音楽室 職員室、普通教室、特別支援教室</td></tr><tr><td>3階</td><td>図書室、家庭科室 普通教室、特別支援教室</td></tr><tr><td>2階</td><td>理科室、教育相談室 普通教室、特別支援教室</td></tr><tr><td>1階</td><td>木工室、特別支援教室 技術機械室</td></tr></table>		R階		4階	美術室、生徒会室、音楽室 職員室、普通教室、特別支援教室	3階	図書室、家庭科室 普通教室、特別支援教室	2階	理科室、教育相談室 普通教室、特別支援教室	1階	木工室、特別支援教室 技術機械室	<div>消費電力 46W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>美術室、職員室、音楽室 普通教室、特別支援教室</td></tr><tr><td>3階</td><td>家庭科室、普通教室 特別支援教室</td></tr><tr><td>2階</td><td>理科室、普通教室 特別支援教室</td></tr><tr><td>1階</td><td>木工室、特別支援教室</td></tr></table>		R階		4階	美術室、職員室、音楽室 普通教室、特別支援教室	3階	家庭科室、普通教室 特別支援教室	2階	理科室、普通教室 特別支援教室	1階	木工室、特別支援教室	<div>消費電力 46W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>美術準備室、音楽準備室</td></tr><tr><td>3階</td><td>家庭科準備室</td></tr><tr><td>2階</td><td>理科準備室</td></tr><tr><td>1階</td><td>技術準備室</td></tr></table>		R階		4階	美術準備室、音楽準備室	3階	家庭科準備室	2階	理科準備室	1階	技術準備室
R階																																															
4階	渡り廊下																																														
3階	渡り廊下																																														
2階	渡り廊下																																														
1階	屋外、渡り廊下																																														
R階																																															
4階	美術室、生徒会室、音楽室 職員室、普通教室、特別支援教室																																														
3階	図書室、家庭科室 普通教室、特別支援教室																																														
2階	理科室、教育相談室 普通教室、特別支援教室																																														
1階	木工室、特別支援教室 技術機械室																																														
R階																																															
4階	美術室、職員室、音楽室 普通教室、特別支援教室																																														
3階	家庭科室、普通教室 特別支援教室																																														
2階	理科室、普通教室 特別支援教室																																														
1階	木工室、特別支援教室																																														
R階																																															
4階	美術準備室、音楽準備室																																														
3階	家庭科準備室																																														
2階	理科準備室																																														
1階	技術準備室																																														
E	LSS9-4-23	F	LSS9-4-48	G	LSS9-4-65	H	LSS9MP/RP-2-14																																								
<div>消費電力 18W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td></td></tr><tr><td>3階</td><td></td></tr><tr><td>2階</td><td></td></tr><tr><td>1階</td><td>昇降口</td></tr></table>		R階		4階		3階		2階		1階	昇降口	<div>消費電力 35W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>廊下、トイレ</td></tr><tr><td>3階</td><td>廊下、資料室、トイレ</td></tr><tr><td>2階</td><td>廊下、資料室、トイレ、薬品庫</td></tr><tr><td>1階</td><td>廊下、トイレ、階段下倉庫 職員更衣室</td></tr></table>		R階		4階	廊下、トイレ	3階	廊下、資料室、トイレ	2階	廊下、資料室、トイレ、薬品庫	1階	廊下、トイレ、階段下倉庫 職員更衣室	<div>消費電力 46W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td>階段室</td></tr><tr><td>4階</td><td>階段室</td></tr><tr><td>3階</td><td>階段室</td></tr><tr><td>2階</td><td>階段室</td></tr><tr><td>1階</td><td>コンテナ室、階段室</td></tr></table>		R階	階段室	4階	階段室	3階	階段室	2階	階段室	1階	コンテナ室、階段室	<div>消費電力 15W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td></td></tr><tr><td>3階</td><td></td></tr><tr><td>2階</td><td></td></tr><tr><td>1階</td><td>特別支援教室(前室)</td></tr></table>		R階		4階		3階		2階		1階	特別支援教室(前室)
R階																																															
4階																																															
3階																																															
2階																																															
1階	昇降口																																														
R階																																															
4階	廊下、トイレ																																														
3階	廊下、資料室、トイレ																																														
2階	廊下、資料室、トイレ、薬品庫																																														
1階	廊下、トイレ、階段下倉庫 職員更衣室																																														
R階	階段室																																														
4階	階段室																																														
3階	階段室																																														
2階	階段室																																														
1階	コンテナ室、階段室																																														
R階																																															
4階																																															
3階																																															
2階																																															
1階	特別支援教室(前室)																																														
I	LRS1-08	J	LRS1-22	K	LRS1RP-08	L	K1-LRS11-1																																								
<div>消費電力 9W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td></td></tr><tr><td>3階</td><td></td></tr><tr><td>2階</td><td></td></tr><tr><td>1階</td><td>特別支援教室(トイレ)</td></tr></table>		R階		4階		3階		2階		1階	特別支援教室(トイレ)	<div>消費電力 21W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>3階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>2階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>1階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr></table>		R階		4階	バリアフリートイレ	3階	バリアフリートイレ	2階	バリアフリートイレ	1階	バリアフリートイレ	<div>消費電力 10W以下</div> <div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td></td></tr><tr><td>3階</td><td></td></tr><tr><td>2階</td><td></td></tr><tr><td>1階</td><td>職員更衣室</td></tr></table>		R階		4階		3階		2階		1階	職員更衣室	<div></div> <table><tr><td>R階</td><td></td></tr><tr><td>4階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>3階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>2階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr><tr><td>1階</td><td>バリアフリートイレ</td></tr></table>		R階		4階	バリアフリートイレ	3階	バリアフリートイレ	2階	バリアフリートイレ	1階	バリアフリートイレ
R階																																															
4階																																															
3階																																															
2階																																															
1階	特別支援教室(トイレ)																																														
R階																																															
4階	バリアフリートイレ																																														
3階	バリアフリートイレ																																														
2階	バリアフリートイレ																																														
1階	バリアフリートイレ																																														
R階																																															
4階																																															
3階																																															
2階																																															
1階	職員更衣室																																														
R階																																															
4階	バリアフリートイレ																																														
3階	バリアフリートイレ																																														
2階	バリアフリートイレ																																														
1階	バリアフリートイレ																																														

凡例

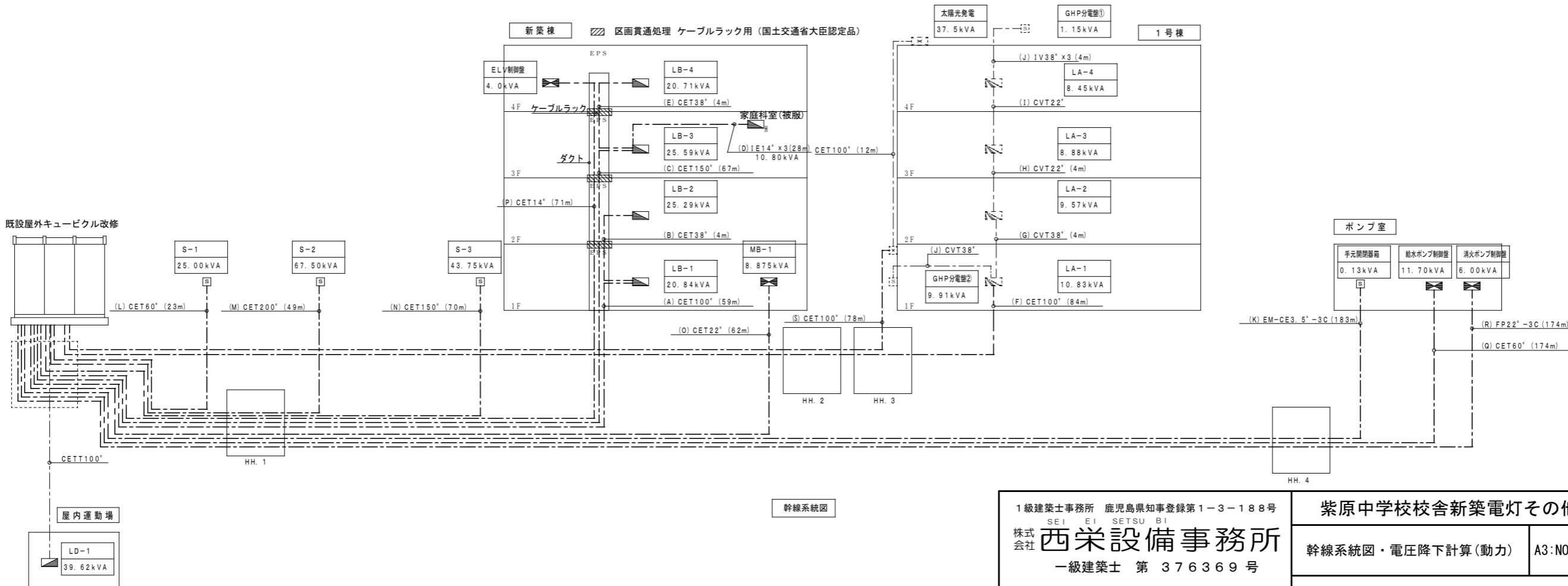
記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤	分電盤結線図参照	
	ホーム分電盤		
	照明器具	照明器具参考姿図参照	○B無し
	"	"	○B有り
	"	"	屋外灯
	換気扇	天井扇・別途機械設備工事・電源接続は本工事	
	"	中間ファン・別途機械設備工事・電源接続は本工事	
	空調室内機	別途機械設備工事・電源接続は本工事	
●	埋込タンブラスイッチ	大角型 1P15A ステンレスプレート	ネーム有
●3	"	" 3W15A "	"
●4	"	" 4W15A "	"
●L	"	" 1P4A 確認灯付(脱衣室、シャワー室は0.5A) "	"
●AS	自動点滅器	100V 3A プラグイン 防水	
	熱線式センサ	親機 広角型	
	"	親機 換気扇連動端子付	
	"	子機 広角型	
	"	子機 換気扇連動端子付	
①2	埋込コンセント	大角型 2P15A×2 ステンレスプレート	
①E	"	" 2P15A×1 E	
①ET	"	" 2P15A×1 ET	
①2ET	"	" 2P15A×2 ET "	
①EET	"	" 2P15A×1 EET "	
①2EET	"	" 2P15A×2 EET "	
①2ELK	リーラーコンセント	2P15A×2 E+抜け止め	
①WP	防水コンセント	2P15A 2EET	
⊗	位置ボックス	四角中深 樹脂製	
⊗	ブルボックス	150×150×100 PVC	
⊗a	ブルボックス	250×250×200 SUS製 防水	
⊗b	ブルボックス	150×150×100 SUS製 防水	
AC 	換気扇用リモコンスイッチ	スイッチ：機械設備工事 位置ボックス(○B中浅)：本工事	壁内配管 (PF16)
●KJ	風量調節スイッチ	スイッチ：機械設備工事 位置ボックス(○B中浅)：本工事	壁内配管 (PF16)
⊗ヨ	空調用リモコンスイッチ	スイッチ：機械設備工事 位置ボックス(○B中浅)：本工事	壁内配管 (PF16)
	防火区画貫通処理	短管処理 サイズは傍記による	
—	配管・配線	天井・壁 埋込又はいんべい	
- - -	" ・ "	床 埋込又はいんべい	
-----	" ・ "	露出	
— — —	" ・ "	二重天井内いんべい	
— — —	" ・ "	地中埋設・埋設標識シート共	
	埋設標	キャッツアイ	
	" ・ "	立上げ・引下げ	

電圧降下計算（電灯）

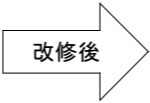
区 間		負 荷 名 称	恒長 (m)	電 気 方 式	幹線保護用 ブレーカサイズ	負荷容量 (kVA)	需要率 (%)	需要率換算負荷容量 (kVA)	1線当たりの 設計負荷電流 (A)	ケーブル 種類	サイズ (mm ²)	ケーブル 許容電流 (A)	区間 電圧降下 (V)	電圧降下率 (%)	許容 電圧降下率 (%)	判定
(A)	キュービクル～LB-1	LB-1	59	1φ3W 100/200V	3P225AF/175AT	20.84	70	14.59	72.95							
		LB-2		1φ3W 100/200V		25.29	70	17.70	88.50							
(A)		合計	59					32.29	161.5	CET	100	215	1.70	1.70	3	OK
(B)	LB-1～LB-2	LB-2		1φ3W 100/200V	3P225AF/200AT	25.29	70	17.70	88.50							
		合計	4					17.70	88.50	CET	38	110	0.17	0.17		
(A) + (B)		累計	63											1.87	3	OK
(C)	キュービクル～LB-3	LB-3	67	1φ3W 100/200V	3P225AF/200AT	25.59	70	17.91	89.55							
		リーラーコンセント分電盤		1φ3W 100/200V		10.80	70	7.56	37.80							
		LB-4		1φ3W 100/200V		20.71	70	14.50	72.50							
(D)		合計	67					39.97	199.9	CET	150	275	1.59	1.59	3	OK
	LB-3～リーラーコンセント分電盤	リーラーコンセント分電盤		1φ3W 100/200V	3P100AF/100AT	10.80	70	7.56	37.80							
		合計	28					7.56	37.80	CET	14	63	1.35	1.35		
(C) + (D)		累計	95											2.94	3	OK
(E)	LB-3～LB-4	LB-4		1φ3W 100/200V	3P225AF/175AT	20.71	70	14.50	72.50							
		合計	4					14.50	72.50	CET	38	110	0.14	0.14		
(C) + (E)		累計	71											1.73	3	OK
(F)	キュービクル～LA-1	LA-1		1φ3W 100/200V	3P225AF/200AT	10.83	70	7.58	37.9							
		LA-2		1φ3W 100/200V		9.57	70	6.7	33.5							
		LA-3		1φ3W 100/200V		8.88	70	6.22	31.1							
		LA-4		1φ3W 100/200V		8.45	70	5.92	29.6							
		GHP分電盤①		1φ3W 100/200V		1.15	100	1.15	5.75							
		GHP分電盤②		1φ2W 200V		9.91	100	9.91	49.55							
(F)		合計	84					37.48	187.4	CET	100	215	2.80	2.80	3	OK
(K)	キュービクル～ポンプ室	ポンプ室	183	1φ3W 100/200V	3P50AF/20AT	0.13	100	0.13	0.65							
		合計	183					0.13	0.65	CE	3.5		0.60	0.60	4	OK

電圧降下計算（動力）

区 間	負 荷 名 称	恒長	電 気 方 式	幹線保護用	負荷容量	需要率	需要率換算負荷容量	1線当たりの	ケーブル	サイズ	ケーブル	区間	電圧降下率	許容	判定
		(m)		ブレーカサイズ	(kVA)	(%)	(kVA)	設計負荷電流 (A)	種類	(mm ²)	許容電流 (A)	電圧降下 (V)	(%)	電圧降下率 (%)	
(L)	キュービクル～S-1		3φ3W 200V	3P225AF/175AT	25.00	100	25.00	125.00							
(L)		合計	23				25.00	125.00	CET	60	150	1.48	0.74	3	OK
(M)	キュービクル～S-2		3φ3W 200V	3P225AF/200AT	33.75	100	33.75	168.75							
			3φ3W 200V		33.75	100	33.75	168.75							
(M)		合計	49				67.50	337.50	CET	200	340	2.55	1.27	3	OK
(N)	キュービクル～S-3		3φ3W 200V	3P225AF/175AT	43.75	100	43.75	218.75							
(N)		合計	70				43.75	218.75	CET	150	275	3.14	1.57	3	OK
(O)	キュービクル～MB-1		3φ3W 200V	3P100AF/75AT	8.88	100	8.88	44.38							
(O)		合計	62				8.88	44.38	CET	22	82	3.85	1.93	3	OK
(P)	キュービクル～ELV制御盤		3φ3W 200V	3P50AF/50AT	4	100	4	20.00							
(P)		合計	71				4	20.00	CET	14	63	3.12	1.56	3	OK
(Q)	キュービクル～給水ポンプ制御盤		3φ3W 200V	3P50AF/50AT	11.70	100	11.70	58.50							
(Q)		合計	174				11.70	58.50	CET	60	150	5.23	2.61	4	OK
(R)	キュービクル～消火ポンプ制御盤		3φ3W 200V	3P100AF/60AT	6	100	6	30.00							
(R)		合計	174				6	30.00	FP	22	87	7.31	3.65	4	OK
(S)	キュービクル～太陽光発電		3φ3W 200V	3P125AF/125AT	37.50	100	37.50	187.50							
(S)		合計	90				37.50	187.50	CET	100	215	3.00	1.50	3	OK

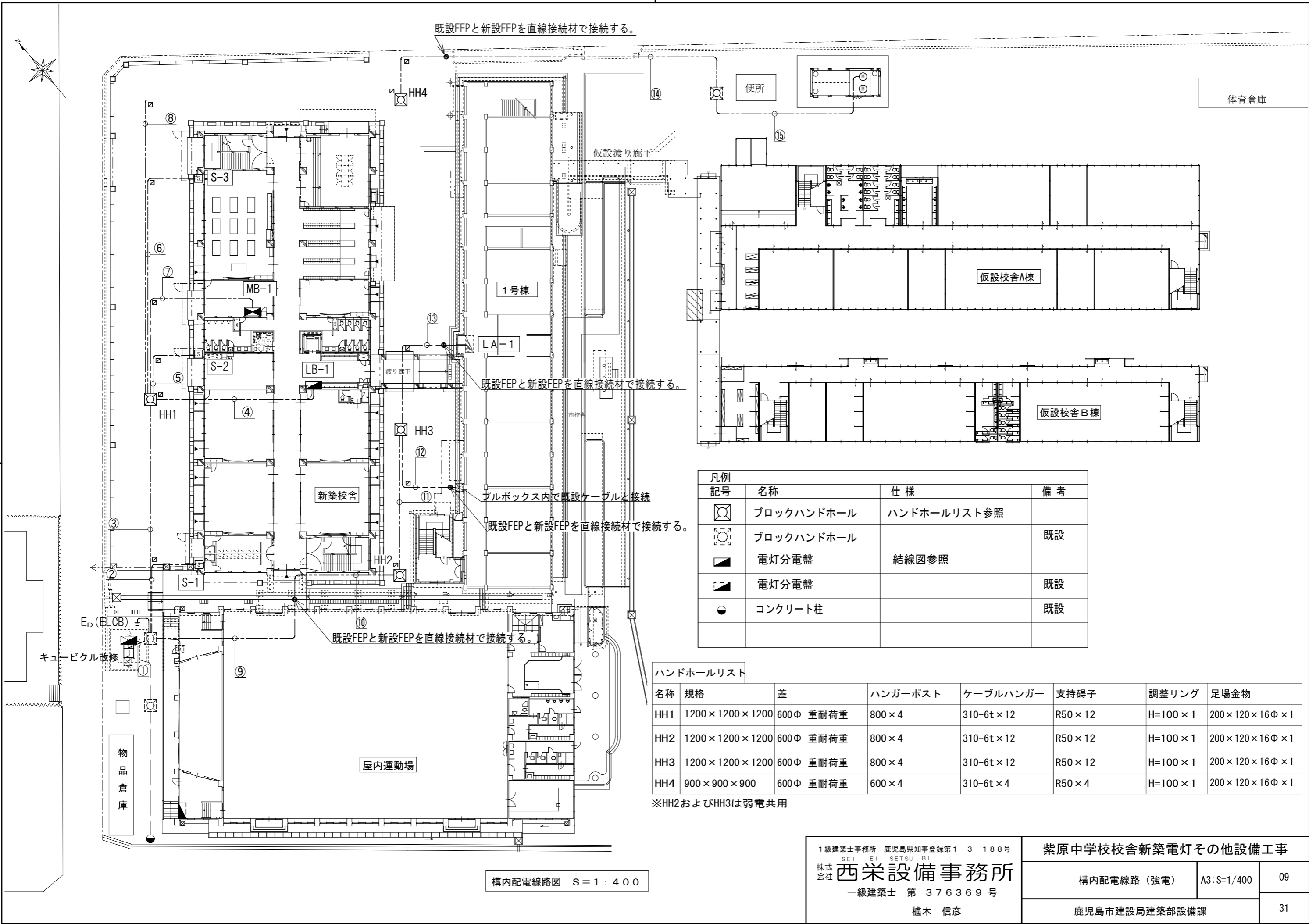


開閉器リスト				
Tr No	幹線番号	開閉器	負荷名称	負荷容量
低圧電灯盤 NO (1) 1φ3W 100KVA 210/105V	×	L1	MCCB3P 225AF/200AT	予備
	×	L2	MCCB3P 225AF/200AT	南校舎電灯（1号棟）
	×	L3	MCCB3P 225AF/200AT	体育館電灯
	×	L4	MCCB3P 100AF/100AT	予備
	×	L5	MCCB3P 50AF/20AT	ポンプ室電灯
		L6	MCCB3P 225AF	新築校舎電灯 2
				電灯動力盤（仮設校舎電灯）
	×	所内	MCCB2P 50AF/ 20AT	所内電源
	×	所内	MCCB2P 50AF/ 20AT	警報電源
低圧動力盤 NO (2) 3φ3W 200KVA 210V	×	M1	MCCB3P 100AF/100AT	予備
	×	M2	MCCB3P 50AF/50AT	給水ポンプ
	×	M3	ELCB3P 125AF/125AT	太陽光発電
		M4	MCCB3P 100AF	新築校舎空調 1
		M5	MCCB3P 225AF	新築校舎空調 2
		M6	MCCB3P 225AF	新築校舎空調 3
		M7	MCCB3P 50AF	新築校舎エレベーター
				電灯動力盤（仮設校舎動力）
	隔壁	非常	MCCB3P 100AF/60AT	消火ポンプ制御盤
	×	所内	MCCB3P 100AF/75AT	SC, SR



開閉器リスト				
Tr No	幹線番号	開閉器	負荷名称	負荷容量
低圧電灯盤 NO (1) 1φ3W 100KVA 210/105V	×	L1	MCCB3P 225AF/200AT	新築校舎電灯 1
	×	L2	MCCB3P 225AF/200AT	南校舎電灯（1号棟）
	×	L3	MCCB3P 225AF/200AT	体育館電灯
	×	L4	MCCB3P 100AF/100AT	予備
	×	L5	MCCB3P 50AF/ 20AT	ポンプ室電灯
		L6	MCCB3P 225AF/225AT	新築校舎電灯 2
				電灯動力盤（仮設校舎電灯）
	×	所内	MCCB2P 50AF/ 20AT	所内電源
	×	所内	MCCB2P 50AF/ 20AT	警報電源
低圧動力盤 NO (2) 3φ3W 200KVA 210V	×	M1	MCCB3P 100AF/75AT	技術室
	×	M2	MCCB3P 50AF/50AT	給水ポンプ
	×	M3	ELCB3P 125AF/125AT	太陽光発電
	×	M4	MCCB3P 225AF/175AT	新築校舎空調 1
	×	M5	MCCB3P 225AF/200AT	新築校舎空調 2
	×	M6	MCCB3P 225AF/175AT	新築校舎空調 3
	×	M7	MCCB3P 50AF/50AT	新築校舎エレベーター
				電灯動力盤（仮設校舎動力）
	隔壁	非常	MCCB3P 100AF/60AT	消火ポンプ制御盤
	×	所内	MCCB3P 100AF/75AT	SC, SR

受変電設備改修図



既設FEPと新設FEPを直線接続材で接続する。

既設FEPと新設FEPを直線接続材で接続する。

プルボックス内で既設ケーブルと接続

既設FEPと新設FEPを直線接続材で接続する。

既設FEPと新設FEPを直線接続材で接続する。

凡例			
記号	名称	仕様	備考
	ブロックハンドホール	ハンドホールリスト参照	
	ブロックハンドホール		既設
	電灯分電盤	結線図参照	
	電灯分電盤		既設
	コンクリート柱		既設

ハンドホールリスト

名称	規格	蓋	ハンガーポスト	ケーブルハンガー	支持碍子	調整リング	足場金物
HH1	1200×1200×1200	600Φ 重耐荷重	800×4	310-6t×12	R50×12	H=100×1	200×120×16Φ×1
HH2	1200×1200×1200	600Φ 重耐荷重	800×4	310-6t×12	R50×12	H=100×1	200×120×16Φ×1
HH3	1200×1200×1200	600Φ 重耐荷重	800×4	310-6t×12	R50×12	H=100×1	200×120×16Φ×1
HH4	900×900×900	600Φ 重耐荷重	600×4	310-6t×4	R50×4	H=100×1	200×120×16Φ×1

※HH2およびHH3は弱電共用

構内配電線路図 S=1:400

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第376369号 樋木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
構内配電線路（強電）		A3:S=1/400	09
鹿児島市建設局建築部設備課		31	

配線リスト（強電）

区間	配管・配線	配管	種別	区間	配管・配線	配管	種別
①	EM-CET60° , E8°	既設FEP80	新校舎動力 (S-1)	⑨	EM-CET100° , E14°	既設FEP80	1号棟 (LA-1)
	EM-CET200° , E22°	既設FEP80	新校舎動力 (S-2)		EM-CET100° , E14°	既設FEP80	太陽光発電
	EM-CET150° , E14°	既設FEP80	新校舎動力 (S-3)		EM-CEES2° -2C	既設FEP50	太陽光発電制御信号
	EM-CET22° , E3. 5°	既設FEP80	技術室動力 (MB-1)	⑩	EM-CET100° , E14°	角型FEP80	1号棟 (LA-1)
	EM-CET100° , E14° × 2	既設FEP80	新校舎電灯 (LB-1)		EM-CET100° , E14°	角型FEP80	太陽光発電
	EM-CET150° , E14° × 2	既設FEP80	新校舎電灯 (LB-3)		EM-CEES2° -2C	角型FEP50	太陽光発電制御信号
	EM-CET14° , E3. 5°	既設FEP80	新校舎 (ELV)	⑪	EM-CET100° , E14°	FEP80	1号棟 (LA-1)
	EM-CET100° , E14°	既設FEP80	1号棟 (LA-1)		EM-CET100° , E14°	FEP80	太陽光発電
	EM-CET100° , E14°	既設FEP80	太陽光発電		EM-CEES2° -2C	FEP30	太陽光発電制御信号
	EM-CE3. 5° -3C (1C:E)	既設FEP80	ポンプ室電灯		-G-	FEP80	予備
	EM-CET60°	既設FEP80	給水ポンプユニット	⑫	EM-CET100° , E14°	FEP80	太陽光発電
	FP-22° -3C	既設FEP80	消火ポンプユニット		EM-CEES2° -2C	FEP30	太陽光発電制御信号
	EM-CEES2° -2C	既設G70	太陽光発電制御信号	⑬	EM-CET100° , E14°	FEP80	1号棟 (LA-1)
	-G-	既設FEP80×5	予備		-G-	FEP30	予備
②	EM-CET60° , E8°	FEP65	新校舎動力 (S-1)		-G-	FEP80	予備
③	EM-CET200° , E22°	FEP100	新校舎動力 (S-2)	⑭	EM-CE3. 5° -3C (1C:E)	FEP30-既設FEP30	ポンプ室電灯
	EM-CET150° , E14°	FEP100	新校舎動力 (S-3)		EM-CET60°	FEP65-既設FEP65	給水ポンプユニット
	EM-CET22° , E3. 5°	FEP40	技術室動力 (MB-1)		FP-22° -3C	FEP50-既設FEP50	消火ポンプユニット
	EM-CET100° , E14° × 2	FEP80	新校舎電灯 (LB-1)	⑮	EM-CE3. 5° -3C (1C:E)	既設FEP30	ポンプ室電灯
	EM-CET150° , E14° × 2	FEP100	新校舎電灯 (LB-3)		EM-CET60°	既設FEP65	給水ポンプユニット
	EM-CET14° , E3. 5°	FEP40	新校舎 (ELV)		FP-22° -3C	既設FEP50	消火ポンプユニット
	EM-CE3. 5° -3C (1C:E)	FEP30	ポンプ室電灯	<div>※②～⑧・⑩～⑬は配線・配管新設 ※①・⑨・⑭・⑮は既設配管流用・配線のみ新設 ※⑭は一部既設配管流用・配線新設 ※②・⑩・⑪・⑬は「紫原中学校校舎新築拡声その他設備工事」に関する掘削・埋戻も含む</div>			
	EM-CET60°	FEP65	給水ポンプユニット				
	FP-22° -3C	FEP50	消火ポンプユニット				
④	EM-CET100° , E14° × 2	FEP80	新校舎電灯 (LB-1)				
	EM-CET150° , E14° × 2	FEP100	新校舎電灯 (LB-3)				
	EM-CET14° , E3. 5°	FEP40	新校舎 (ELV)				
⑤	EM-CET200° , E22°	FEP100	新校舎動力 (S-2)				
⑥	EM-CET150° , E14°	FEP100	新校舎動力 (S-3)				
⑦	EM-CET22° , E3. 5°	FEP40	技術室動力 (MB-1)				
⑧	EM-CE3. 5° -3C (1C:E)	FEP30	ポンプ室電灯				
	EM-CET60°	FEP65	給水ポンプユニット				
	FP-22° -3C	FEP50	消火ポンプユニット				

盤名称	主幹 開閉器	回路 番号	V	ELCB/ MCCB	P	AF	AT	その他 付属品	負荷容量 (VA)	L1相 (VA)	L2相 (VA)	負荷名称	
LB-1	鋼板製 屋内 壁掛型 上下 ダクト共	1次	210/ 105	MCCB	3	225	200		25, 286	12, 712	12, 574	LB-2	
鋼板製		101	105	MCCB	2	50	20		1, 124	1, 124		コンテナ室電灯コンセント	
屋内 壁掛型		102	105	MCCB	2	50	20		168		168	昇降口・ホール	
上下 ダクト共		103	105	MCCB	2	50	20		924	924		特別支援教室1電灯コンセント	
		104	105	MCCB	2	50	20		1, 000		1, 000	エレベーター点検用コンセント	
		105	105	ELCB	2	50	20		517	517		特別支援教室内トイレ・前室・ 給湯器 シャワーユニット電灯コンセント	
		106	105	MCCB	2	50	20		1, 140		1, 140	特別支援教室2電灯コンセント	
		107	105	MCCB	2	50	20		1, 140	1, 140		特別支援教室3電灯コンセント	
		108	105	ELCB	2	50	20		1, 709		1, 709	廊下・渡り廊下・階段室 階段下倉庫電灯	
		109	105	MCCB	2	50	20		500	500		端子盤コンセント、HUB盤	
		110	105	MCCB	2	50	20		450		450	廊下コンセント	
		111	105	ELCB	2	50	20		396	396		女子トイレ	
		112	105	MCCB	2	50	20		516		516	技術機械室電灯コンセント	
		113	105	MCCB	2	50	20		1, 500	1, 500		木工室リーラーコンセント	
		114	105	ELCB	2	50	20		1, 050		1, 050	男子・バリアフリースイレ電灯コンセント	
		115	105	MCCB	2	50	20		916	916		技術準備室電灯コンセント	
		116	105	MCCB	2	50	20		1, 356		1, 356	木工室電灯コンセント	
		117	105	MCCB	2	50	20		1, 140	1, 140		特別支援教室4電灯コンセント	
		118	105	MCCB	2	50	20		1, 140		1, 140	特別支援教室5電灯コンセント	
		119	105	ELCB	2	50	20		484	484		職員更衣室(男)・(女)電灯	
		120	105	ELCB	2	50	20	TM+SW	260		260	屋外照明	
		121	105	MCCB	2	50	20		975	975		換気扇電源	
		122	105	MCCB	2	50	20		500		500	予備	
		123	105	MCCB	2	50	20		500	500		予備	
		124	105	MCCB	2	50	20		500		500	予備	
		201	210	ELCB	2	50	20		938	469	469	空調室内機電源	
		[ET]								10, 585	10, 258	小計	
		[ET]								20, 843	合計		
		(ELCB)								23, 297	22, 832	小計(1次側分岐ブレーカを含む)	
										46, 129	合計(1次側分岐ブレーカを含む)		
		盤名称	主幹 開閉器	回路 番号	V	ELCB/ MCCB	P	AF	AT	その他 付属品	負荷容量 (VA)	L1相 (VA)	L2相 (VA)
LB-2		鋼板製 屋内 壁掛型 上下 ダクト共	1次										
	101		105	MCCB	2	50	20		516	516		教育相談室電灯コンセント	
	102		105	MCCB	2	50	20		1, 140		1, 140	普通教室1電灯コンセント	
	103		105	MCCB	2	50	20		1, 140	1, 140		普通教室2電灯コンセント	
	104		105	MCCB	2	50	20		250		250	端子盤コンセント	
	105		105	MCCB	2	50	20		1, 140	1, 140		普通教室3電灯コンセント	
	106		105	MCCB	2	50	20		450		450	廊下コンセント	
	107		105	ELCB	2	50	20		737	737		廊下・渡り廊下電灯	
	108		105	MCCB	2	50	20		1, 140		1, 140	普通教室4電灯コンセント	
	109		105	MCCB	2	50	20		756	756		理科室1電灯	
	110		105	ELCB	2	50	20		1, 950		1, 950	理科室1実験台コンセント	
	111		105	ELCB	2	50	20		1, 050	1, 050		理科室1コンセント	
	112		105	ELCB	2	50	20		1, 500		1, 500	理科準備室電気給湯器コンセント	
	113		105	ELCB	2	50	20		977	977		理科準備室・薬品庫電灯コンセント	
	114		105	ELCB	2	50	20		396		396	女子トイレ	
	115		105	ELCB	2	50	20		1, 050	1, 050		男子・バリアフリースイレ電灯コンセント	
	116		105	MCCB	2	50	20		756		756	理科室2電灯	
	117		105	ELCB	2	50	20		1, 050	1, 050		理科室2コンセント	
	118		105	ELCB	2	50	20		1, 950		1, 950	理科室2実験台コンセント	
	119		105	MCCB	2	50	20		1, 140	1, 140		特別支援教室6電灯コンセント	
	120		105	MCCB	2	50	20		423		423	資料室電灯コンセント	
	121		105	MCCB	2	50	20		1, 500	1, 500		資料室コピー機コンセント	
	122		105	MCCB	2	50	20		963		963	換気扇電源	
	123		105	MCCB	2	50	20		500	500		予備	
	124		105	MCCB	2	50	20		500		500	予備	
	125		105	MCCB	2	50	20		500	500		予備	
	126		105	MCCB	2	50	20		500		500	予備	
	201		210	ELCB	2	50	20		1, 312	656	656	空調室内機電源	
	[ET]									12, 712	12, 574	小計	
	[ET]									25, 286	合計		
	(ELCB)									12, 712	12, 574	小計(1次側分岐ブレーカを含む)	
										25, 286	合計(1次側分岐ブレーカを含む)		
			1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369号 榎木 信彦								紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
								分電盤結線図(1)			A3:NOSCALE	11	
								鹿児島市建設局建築部設備課				31	

盤名称	主幹 開閉器	回路 番号	V	ELCB/ MCCB	P	AF	AT	負荷容量 (VA)	L1相 (VA)	L2相 (VA)	負荷名称	盤名称	主幹開閉器	回路 番号	V	ELCB/ MCCB	P	AF	AT	負荷容量 (VA)	L1相 (VA)	L2相 (VA)	負荷名称							
LB-3	MCCB3P 225AF 200AT	1次	210/105	MCCB	3	225	175	20,706	10,634	10,072	LB-4	LB-4 鋼板製 屋内 壁掛型 上下 ダクト共	MCCB3P 225AF 175AT	1次																
鋼板製		1次	210/105	MCCB	3	100	100	10,800	5,400	5,400	家庭科室(被服)リーラーコンセント分電盤			101	105	MCCB	2	50	20	816	816		生徒会室電灯コンセント							
屋内 壁掛型		101	105	MCCB	2	50	20	423	423		資料室電灯コンセント			102	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	普通教室9電灯コンセント							
上下 ダクト共		102	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	普通教室5電灯コンセント			103	105	MCCB	2	50	20	1,140	1,140		普通教室10電灯コンセント							
		103	105	MCCB	2	50	20	1,140	1,140		普通教室6電灯コンセント			104	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	職員室電灯コンセント							
		104	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	普通教室7電灯コンセント			105	105	MCCB	2	50	20	900	900		職員室コンセント							
		105	105	MCCB	2	50	20	250	250		端子盤コンセント			106	105	ELCB	2	50	20	1,250		1,250	職員室電子レンジコンセント							
		106	105	MCCB	2	50	20	450		450	廊下コンセント			107	105	MCCB	2	50	20	1,500	1,500		職員室コピー機コンセント							
		107	105	ELCB	2	50	20	737	737		廊下・渡り廊下電灯			108	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	特別支援教室7電灯コンセント							
		108	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	普通教室8電灯コンセント			109	105	ELCB	2	50	20	737	737		廊下・渡り廊下電灯							
		109	105	ELCB	2	50	20	396	396		女子トイレ			110	105	MCCB	2	50	20	250		250	端子盤コンセント							
		110	105	ELCB	2	50	20	1,050		1,050	男子・バリアフリースイレ電灯コンセント			111	105	MCCB	2	50	20	450	450		廊下コンセント							
		111	105	MCCB	2	50	20	1,722	1,722		図書室電灯コンセント			112	105	MCCB	2	50	20	1,356		1,356	美術室電灯コンセント							
		112	105	MCCB	2	50	20	648		648	家庭科室(調理)電灯			113	105	MCCB	2	50	20	516	516		美術準備室電灯コンセント							
		113	105	ELCB	2	50	20	1,500	1,500		家庭科室(調理)調理台コンセント①			114	105	ELCB	2	50	20	396		396	女子トイレ							
		114	105	ELCB	2	50	20	900		900	家庭科室(調理)コンセント			115	105	ELCB	2	50	20	1,050	1,050		男子・バリアフリースイレ電灯コンセント							
		115	105	ELCB	2	50	20	700	700		家庭科室(調理)洗濯機・乾燥機コンセント			116	105	MCCB	2	50	20	1,140		1,140	音楽室2電灯コンセント							
		116	105	ELCB	2	50	20	1,500		1,500	家庭科準備室電気給湯器コンセント			117	105	MCCB	2	50	20	1,506	1,506		音楽室1電灯コンセント							
		117	105	ELCB	2	50	20	1,500	1,500		家庭科準備室オープンレンジコンセント			118	105	MCCB	2	50	20	516		516	音楽準備室電灯コンセント							
		118	105	ELCB	2	50	20	916		916	家庭科準備室電灯コンセント			119	105	MCCB	2	50	20	775	775		換気扇電源							
		119	105	MCCB	2	50	20	1,140	1,140		家庭科室(被服)電灯コンセント			120	105	MCCB	2	50	20	500		500	予備							
		120	105	MCCB	2	50	20	1,588		1,588	換気扇電源			121	105	MCCB	2	50	20	500	500		予備							
		121	105	MCCB	2	50	20	1,500	1,500		資料室コピー機コンセント			122	105	MCCB	2	50	20	500		500	予備							
		122	105	ELCB	2	50	20	1,500		1,500	家庭科室(調理)調理台コンセント②			201	210	ELCB	2	50	20	1,488	744	744	空調室内機電源							
		123	105	MCCB	2	50	20	500	500		予備										10,634	10,072	小計							
		124	105	MCCB	2	50	20	500		500	予備										20,706		合計							
		125	105	MCCB	2	50	20	500	500		予備										10,634	10,072	小計(1次側分岐ブレーカを含む)							
[ET]									12,564	13,028	小計	[ET] (ELCB)								20,706		合計(1次側分岐ブレーカを含む)								
[ET]								25,592		合計																				
(ELCB)								28,598	28,500	小計(1次側分岐ブレーカを含む)																				
								57,098		合計(1次側分岐ブレーカを含む)					1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 3 7 6 3 6 9 号 榎木 信彦										紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事					
																			分電盤結線図(2)				A3:NOSCALE		12					
																			鹿児島市建設局建築部設備課						31					

分電盤配置図(参考)

※電灯分電盤・端子盤は鋼板製屋内壁掛とする。
電灯分電盤：種別LB（上下配線ダクト付）
端子盤：種別T（上下配線ダクト付）
（ダクトサイズ:AS600×200）

電灯分電盤

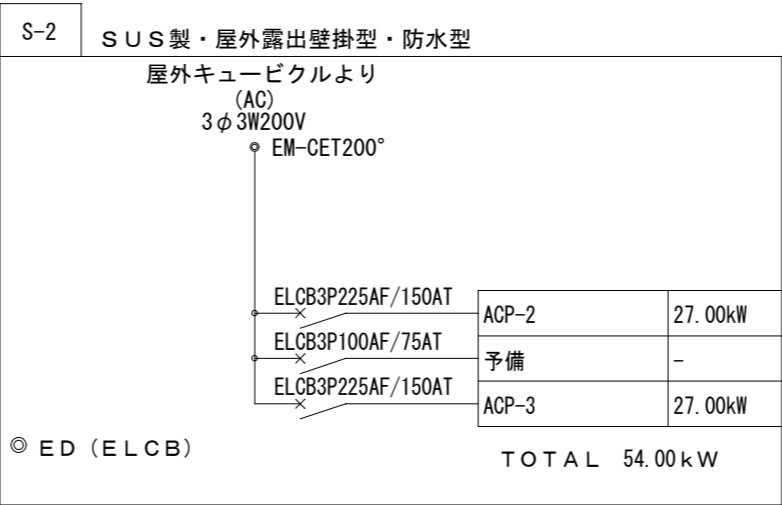
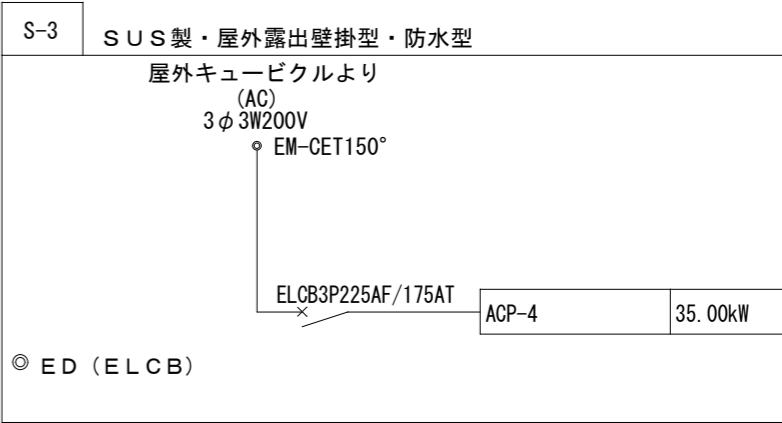
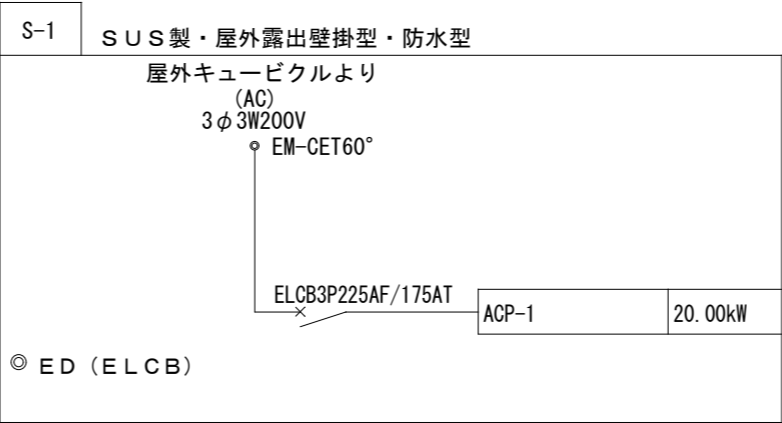
端子盤

上部ダクト

下部ダクト

※天井、床内はケーブルラック配線(ZM600B)(防火区画貫通処理)

盤名称	主幹開閉器	分岐	回路 番号	V	ELCB/ MCCB	P	AF	AT	負荷容量 (kW)	負荷名称
MB-1	鋼板製 屋内 壁掛型 MCCB3P 100AF75AT [ET] [ET] (ELCB)		1次							
		A	210	ELCB	3	50	20	0.4	BDO-T	
		B	210	ELCB	3	50	30	2.2	UMH-2200F	
		C	210	ELCB	3	50	30	1.5	8006	
		D	210	ELCB	3	50	30	1.5	405-TS	
		E	210	ELCB	3	50	30	1.5	BSL-250T	
										小計
									7.1	合計



※空調室外機の開閉器・配線サイズは、メーカー推奨サイズを確認し監督職員と協議し決定のこと。

分電盤結線図

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI E I SETSU BI 株式 会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369号 樋木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
	分電盤配置図(参考)、分電盤結線図(3)	A3:NOSCALE	13
	鹿児島市建設局建築部設備課		31

コンテナ室		
名称	台数	
G	6	

特別支援教室1		
名称	台数	
B	4	
C	2	

特別支援教室2		
名称	台数	
B	8	
C	2	

渡り廊下		
名称	台数	
A	2	

特別支援教室3		
名称	台数	
B	8	
C	2	

階段室2		
名称	台数	
G	2	

特記なき配線は下記による。		
----	EM-EEF1. 6-3C(1C:E)	
----	EM-EEF1. 6-3C	
----	EM-EEF1. 6-3C(PF22)	
----	F2	EM-EEF1. 6-2C
----	F2	EM-EEF1. 6-2C(PF16)
----	F4	EM-EEF1. 6-2C×2(1C:E)
----	----	EM-EEF1. 6-2C×2
----	F4	EM-EEF1. 6-2C×2(PF22)
----	F5	EM-EEF1. 6-2C+3C
----	F5	EM-EEF1. 6-2C+3C(PF22)
----	F6	EM-EEF1. 6-3C×2
----	F6	EM-EEF1. 6-3C×2(PF28)
----	F8	EM-EEF1. 6-2C×4
----	F8	EM-EEF1. 6-2C×4(PF28)
----	2F3	EM-EEF2. 0-3C(1C:E)
----	2F3	EM-EEF2. 0-3C(1C:E) (PF22)
----	2F2	EM-EEF2. 0-2C
----	2F2	EM-EEF2. 0-2C(PF16)

昇降口・ホール		
名称	台数	
E	8	

女子トイレ		
名称	台数	
F	6	

屋外		
名称	台数	
A	11	

特別支援教室2(前室)		
名称	台数	
H	1	

階段下倉庫(階段室2)		
名称	台数	
F	1	

特別支援教室2(トイレ)		
名称	台数	
I	1	

廊下		
名称	台数	
F	17	

階段室1		
名称	台数	
G	2	

特別支援教室5		
名称	台数	
B	8	
C	2	

職員更衣室(女)		
名称	台数	
K	1	
F	2	

職員更衣室(男)		
名称	台数	
K	1	
F	2	

木工室		
名称	台数	
B	12	
C	2	

階段下倉庫(階段室1)		
名称	台数	
F	1	

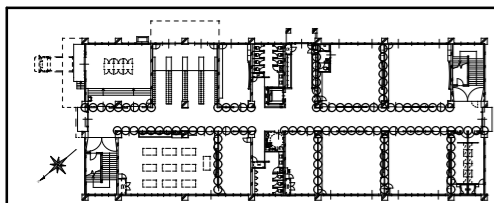
技術機械室		
名称	台数	
B	4	

バリアフリートイレ		
名称	台数	
J	1	
L	1	

男子トイレ		
名称	台数	
F	6	

技術準備室		
名称	台数	
D	4	

特別支援教室4		
名称	台数	
B	8	
C	2	



1階平面図

※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
 株式会社 西栄設備事務所
 一級建築士 第376369号
 植木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

1階電灯図面

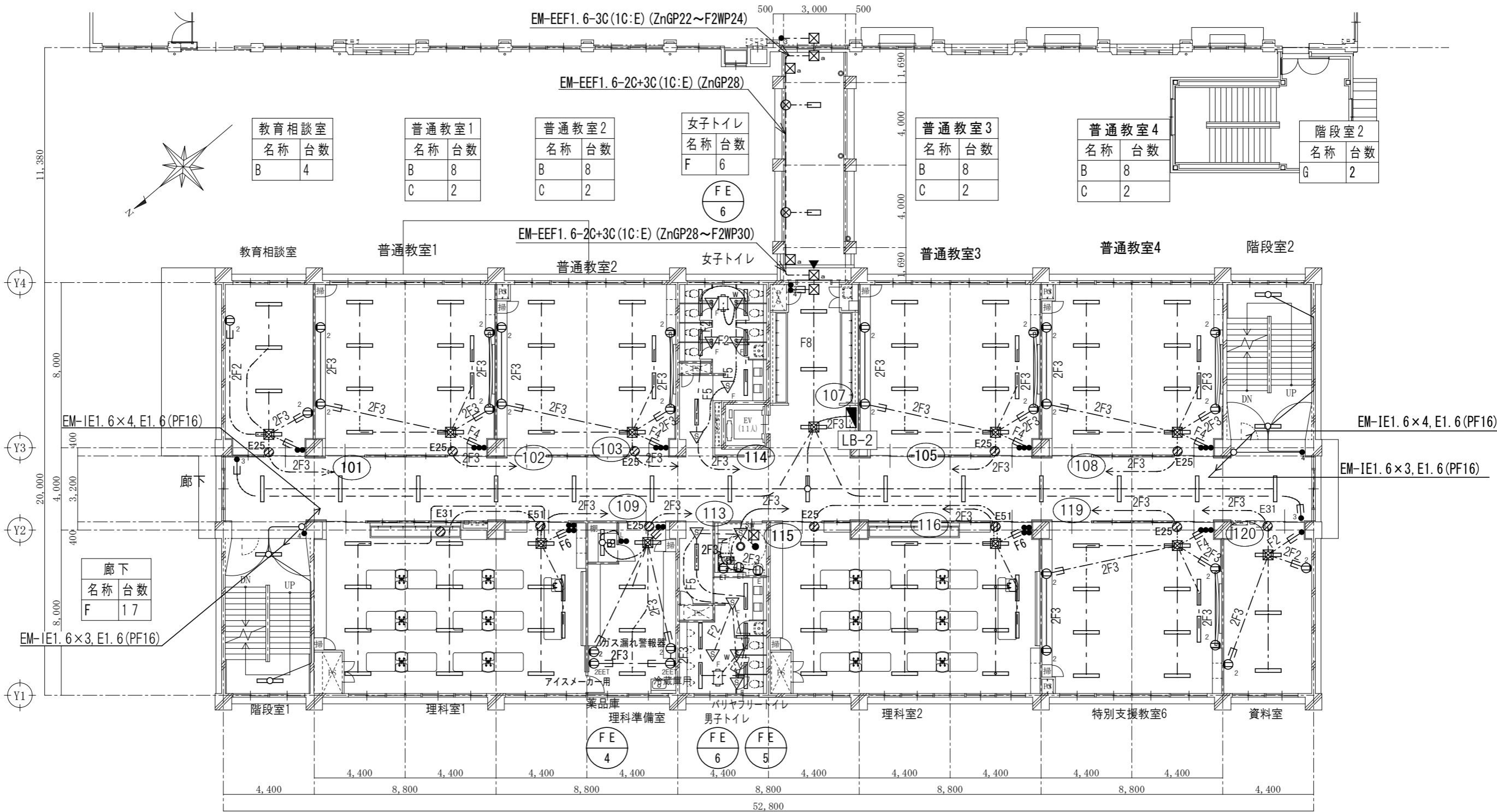
A3:S=1/200

14

鹿児島市建設局建築部設備課

31

渡り廊下	
名称	台数
A	2



廊下	
名称	台数
F	17

教育相談室	
名称	台数
B	4

普通教室1	
名称	台数
B	8
C	2

普通教室2	
名称	台数
B	8
C	2

女子トイレ	
名称	台数
F	6

普通教室3	
名称	台数
B	8
C	2

普通教室4	
名称	台数
B	8
C	2

階段室2	
名称	台数
G	2

理科室1	
名称	台数
B	12
C	2

理科準備室	
名称	台数
D	4

男子トイレ	
名称	台数
F	6

理科室2	
名称	台数
B	12
C	2

特別支援教室6	
名称	台数
B	8
C	2

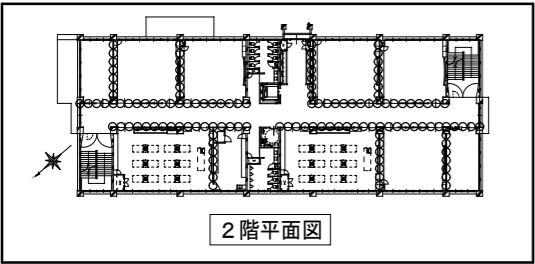
資料室	
名称	台数
F	3

階段室1	
名称	台数
G	2

薬品庫	
名称	台数
F	1

バリアフリートイレ	
名称	台数
J	1
L	1

2階平面図 S=1/200



2階平面図

※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
SEI EI SETSU BI
株式会社 西栄設備事務所
一級建築士 第376369号
榎木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
2階電灯図面	A3:S=1/200	15
鹿児島市建設局建築部設備課		31

渡り廊下	
名称	台数
A	2

EM-EEF1.6-3C(1C:E) (ZnGP22~F2WP24)

EM-EEF1.6-2C+3C(1C:E) (ZnGP28)

普通教室7	
名称	台数
B	8
C	2

普通教室8	
名称	台数
B	8
C	2

階段室2	
名称	台数
G	2

EM-EEF1.6-2C+3C(1C:E) (ZnGP28~F2WP30)

資料室	
名称	台数
F	3

普通教室5	
名称	台数
B	8
C	2

普通教室6	
名称	台数
B	8
C	2

女子トイレ	
名称	台数
F	6

FE	6
----	---

資料室

普通教室5

普通教室6

女子トイレ

普通教室7

普通教室8

階段室2

EM-IE1.6×4, E1.6(PF16)

EM-IE1.6×4, E1.6(PF16)

廊下	
名称	台数
F	17

EM-EEF1.6-2C+3C(PF28)

EM-IE1.6×4, E1.6(PF16)

階段室1

図書室

男子トイレ

バリアフリートイレ

家庭科室(調理)

家庭科準備室

家庭科室(被服)

図書室	
名称	台数
B	18

男子トイレ	
名称	台数
F	6

家庭科室(調理)	
名称	台数
B	12

家庭科準備室	
名称	台数
D	4

家庭科室(被服)	
名称	台数
B	8
C	2

階段室1	
名称	台数
G	2

3階平面図 S=1/200

バリアフリートイレ	
名称	台数
J	1
L	1

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
株式会社 西栄設備事務所
一級建築士 第376369号
榎木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

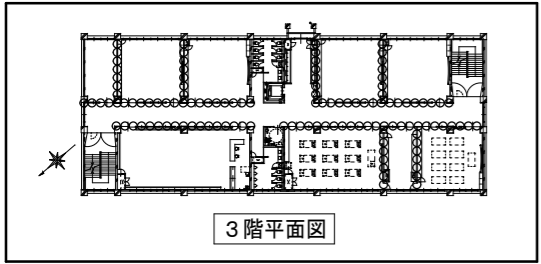
3階電灯図面

A3:S=1/200

16

鹿児島市建設局建築部設備課

31



※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。

渡り廊下	
名称	台数
A	2

EM-EEF1. 6-3C (1C:E) (ZnGP22~F2WP24)

EM-EEF1. 6-2C+3C (1C:E) (ZnGP28)

生徒会室	
名称	台数
B	4

普通教室9	
名称	台数
B	8
C	2

普通教室10	
名称	台数
B	8
C	2

女子トイレ	
名称	台数
F	6

FE	6
----	---

職員室	
名称	台数
B	8
C	2

特別支援教室7	
名称	台数
B	8
C	2

階段室2	
名称	台数
G	2

EM-EEF1. 6-2C+3C (1C:E) (ZnGP28~F2WP30)

EM-EEF1. 6-2C+3C (PF28)

EM-IE1. 6×4, E1. 6 (PF16)

廊下	
名称	台数
F	17

男子トイレ	
名称	台数
F	6

FE	5
----	---

男子トイレ	
名称	台数
F	6

音楽室2	
名称	台数
B	8
C	2

音楽準備室	
名称	台数
D	4

音楽室1	
名称	台数
B	12
C	2

美術準備室	
名称	台数
D	4

美術室	
名称	台数
B	12
C	2

階段室1	
名称	台数
G	1

バリアフリートイレ	
名称	台数
J	1
L	1

4階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
株式会社 西栄設備事務所
一級建築士 第376369号
榎木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

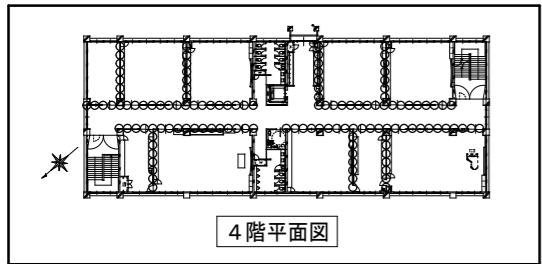
4階電灯図面

A3:S=1/200

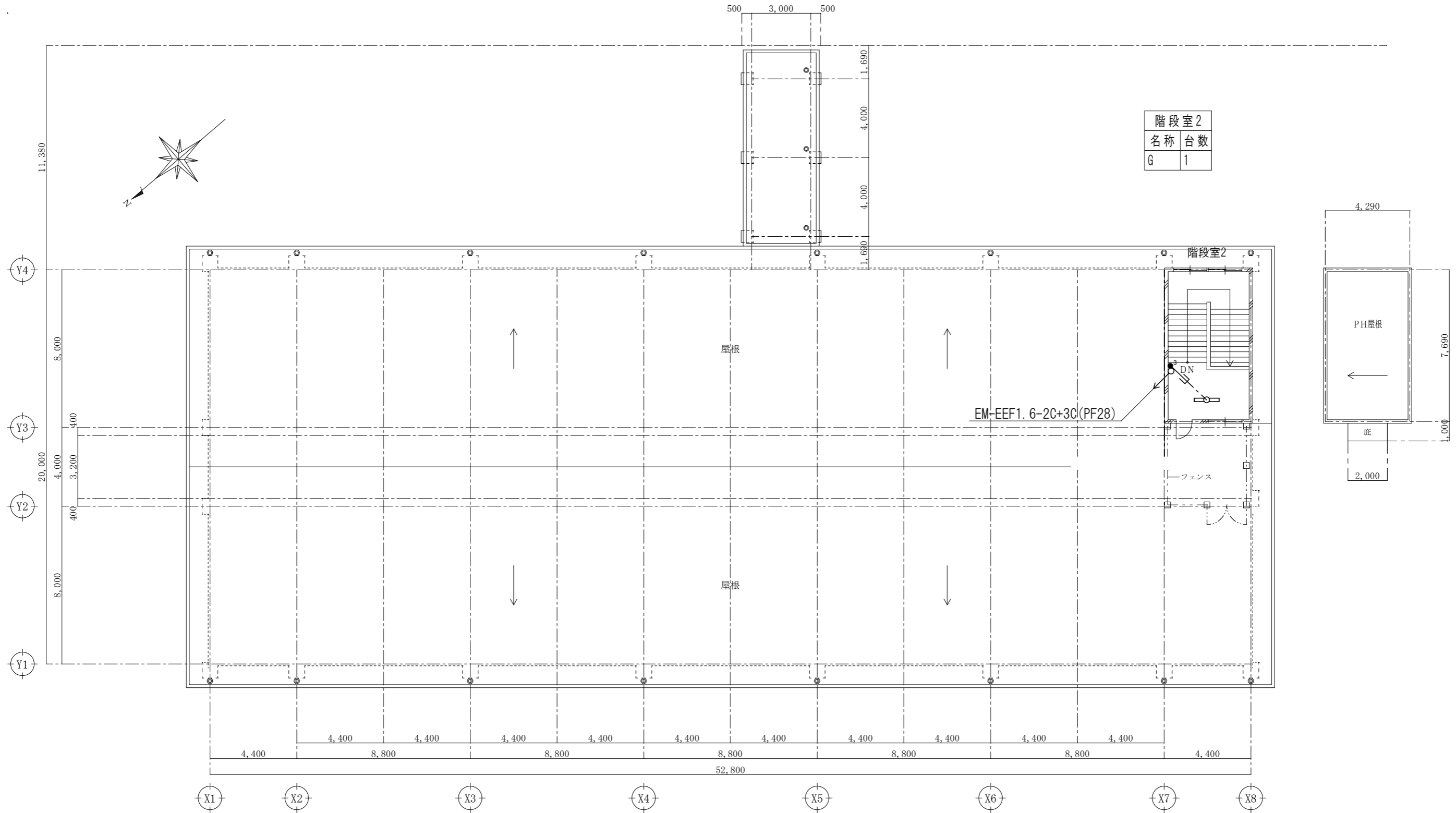
17

鹿児島市建設局建築部設備課

31

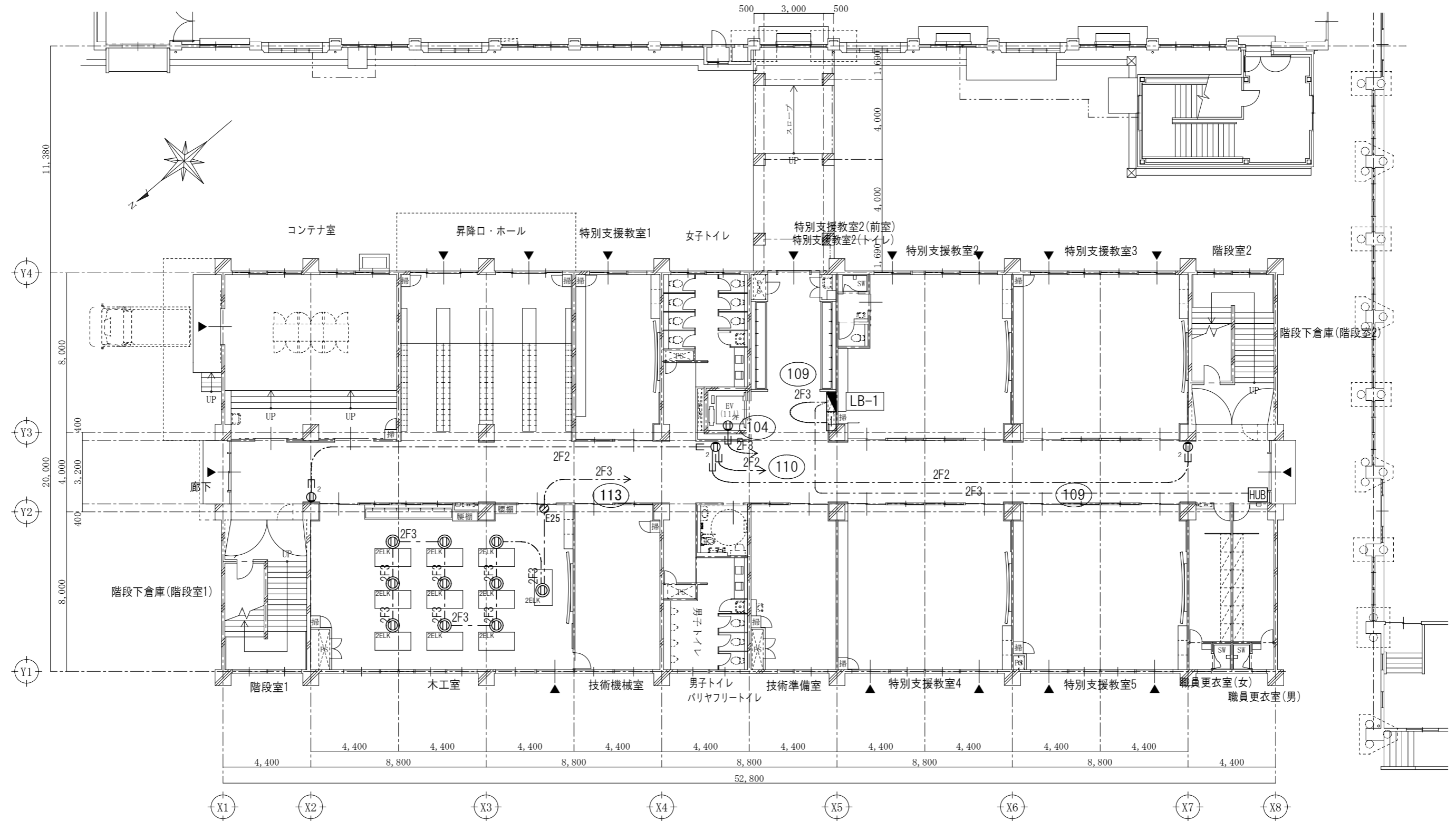


※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。



R階平面図 S=1/200

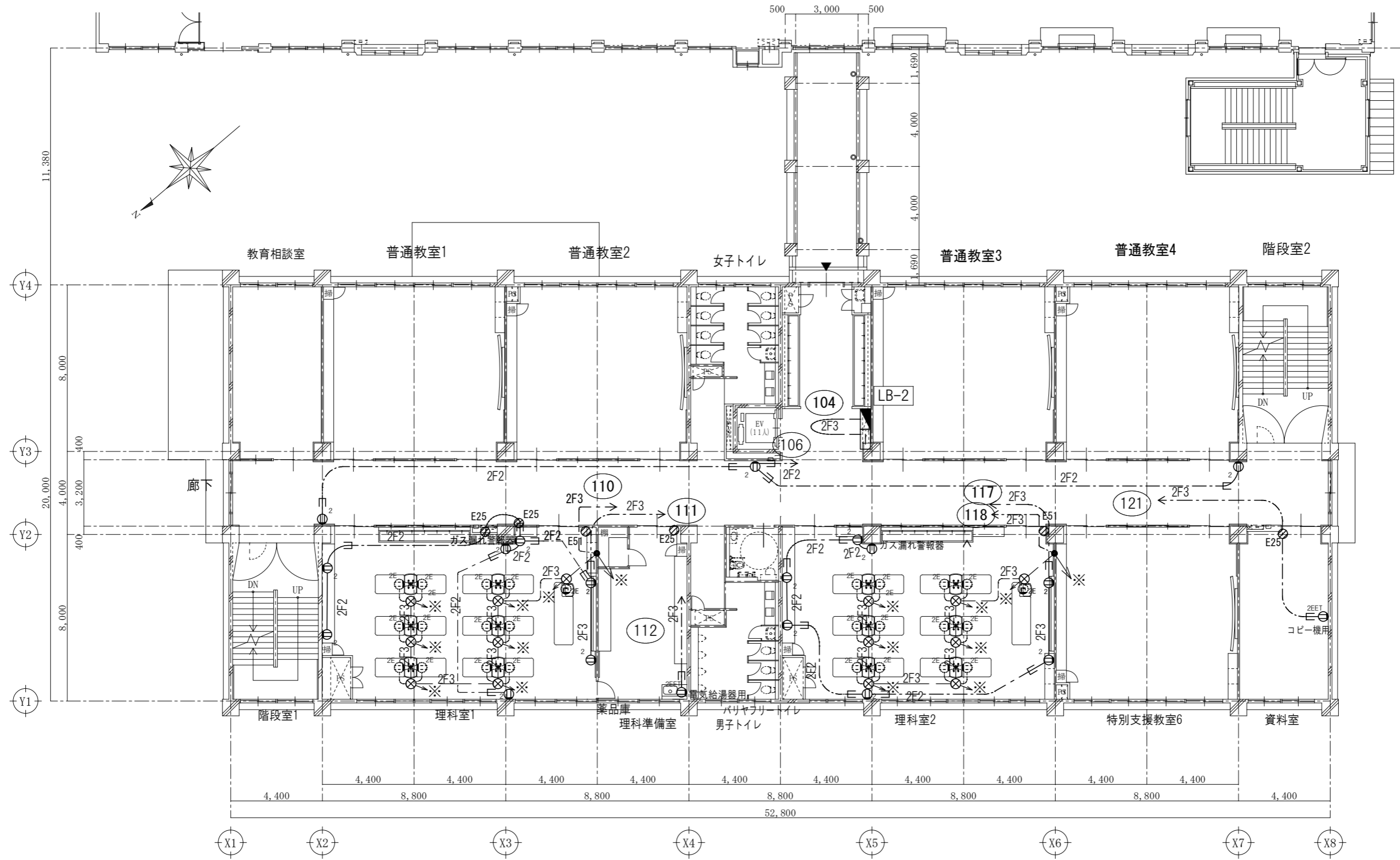
1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第376369号 樋木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
R階電灯図面		A3:S=1/200	18
鹿児島市建設局建築部設備課		31	



特記なき配線は下記による。	
--- 2F3	EM-EEF2. 0-3C(1C:E)
--- 2F3	EM-EEF2. 0-3C(1C:E) (PF22)
--- 2F2	EM-EEF2. 0-2C
--- 2F2	EM-EEF2. 0-2C(PF16)

1 階 平 面 図 S=1/200

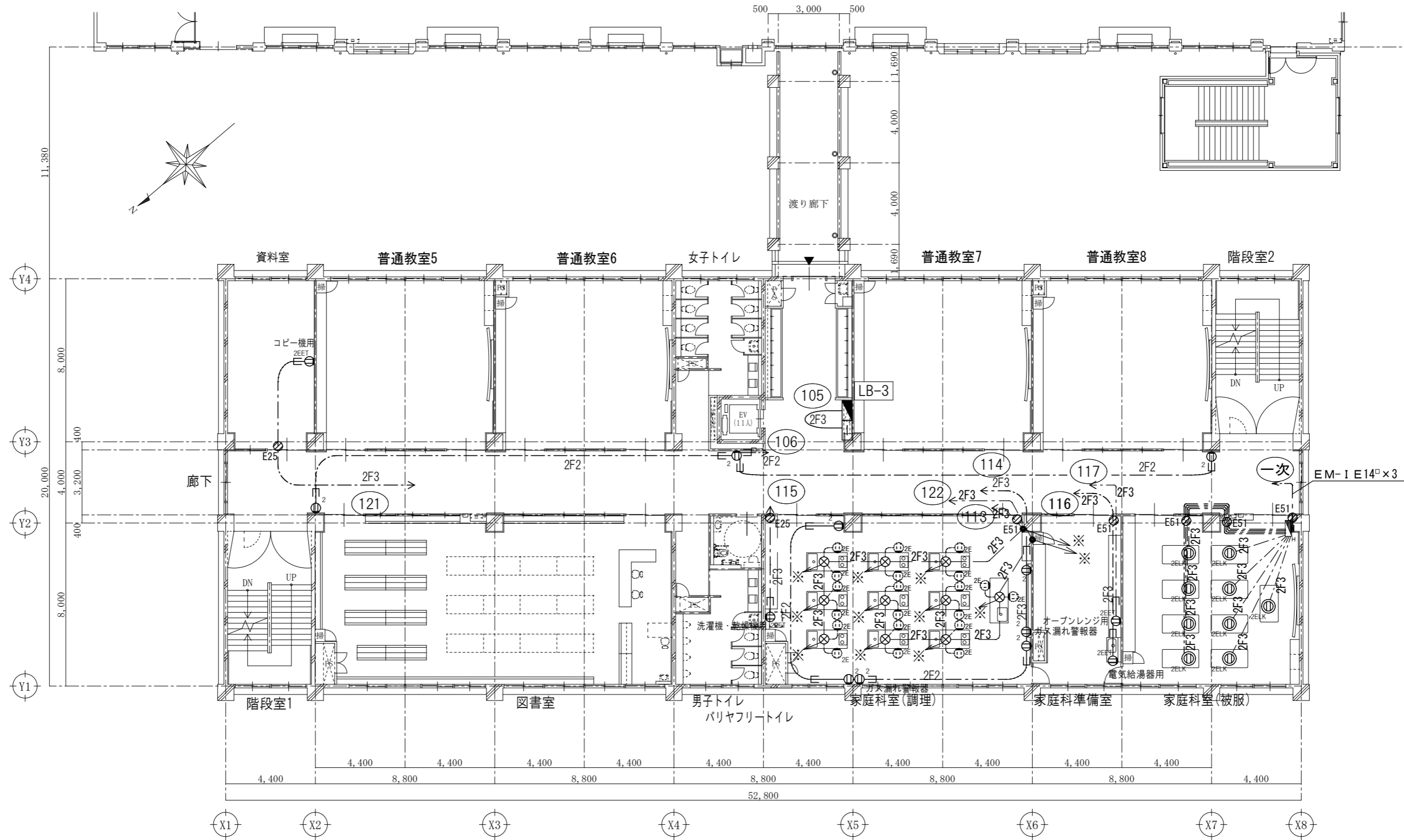
1 級建築士事務所 鹿児島県知事登録第 1-3-188 号 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 樋木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
1階コンセント図面		A3:S=1/200	19
鹿児島市建設局建築部設備課		31	



※：EM-EEF2.0-3C(1C:E)(PF22)
1階天井裏へ(防火区画貫通処理)

2階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第376369号 植木 信彦		紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
		2階コンセント図面	A3:S=1/200	20
		鹿児島市建設局建築部設備課		31



3 階平面図 S=1/200

※：EM-EEF2.0-3C(1C:E) (PF22)
2階天井裏へ(防火区画貫通処理)

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
SEI EI SETSU BI
株式 西栄設備事務所
会社 一級建築士 第 376369 号
榎木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

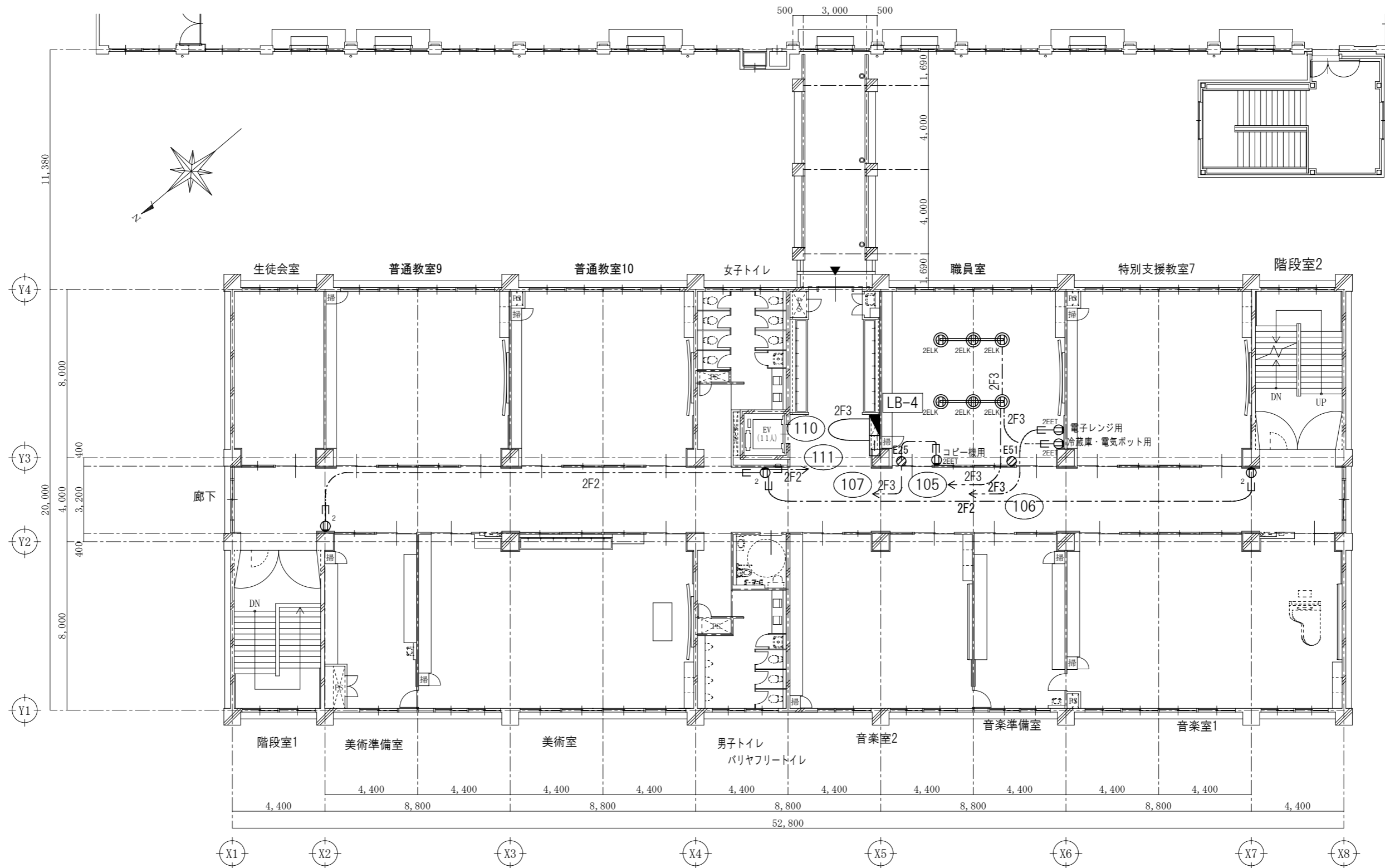
3階コンセント図面

A3:S=1/200

21

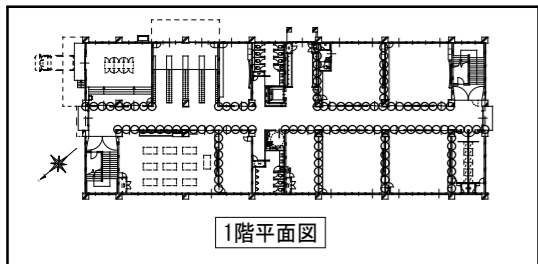
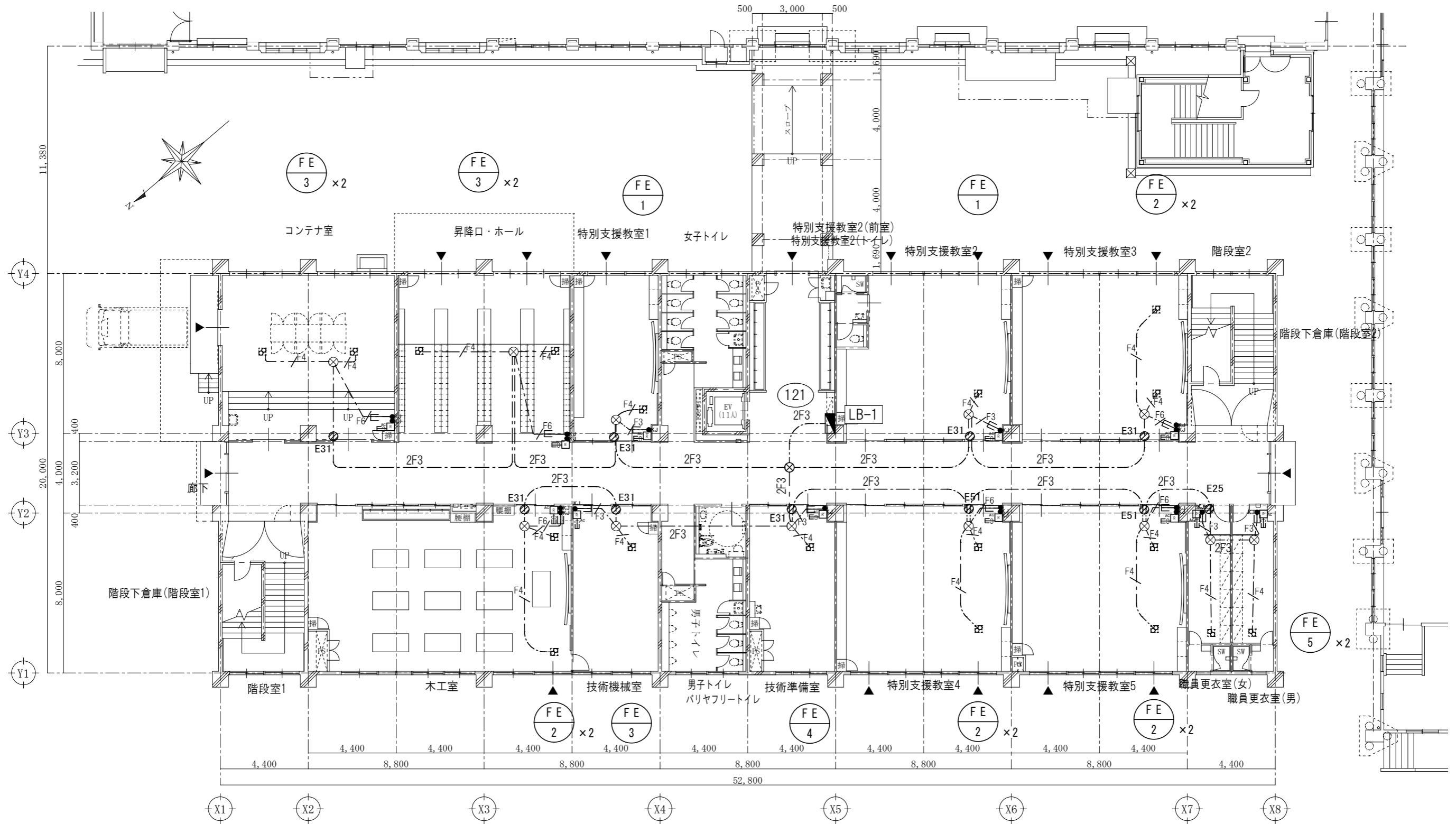
鹿児島市建設局建築部設備課

31



4 階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369号 榎木 信彦		紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事	
4階コンセント図面		A3:S=1/200	22
鹿児島市建設局建築部設備課			31



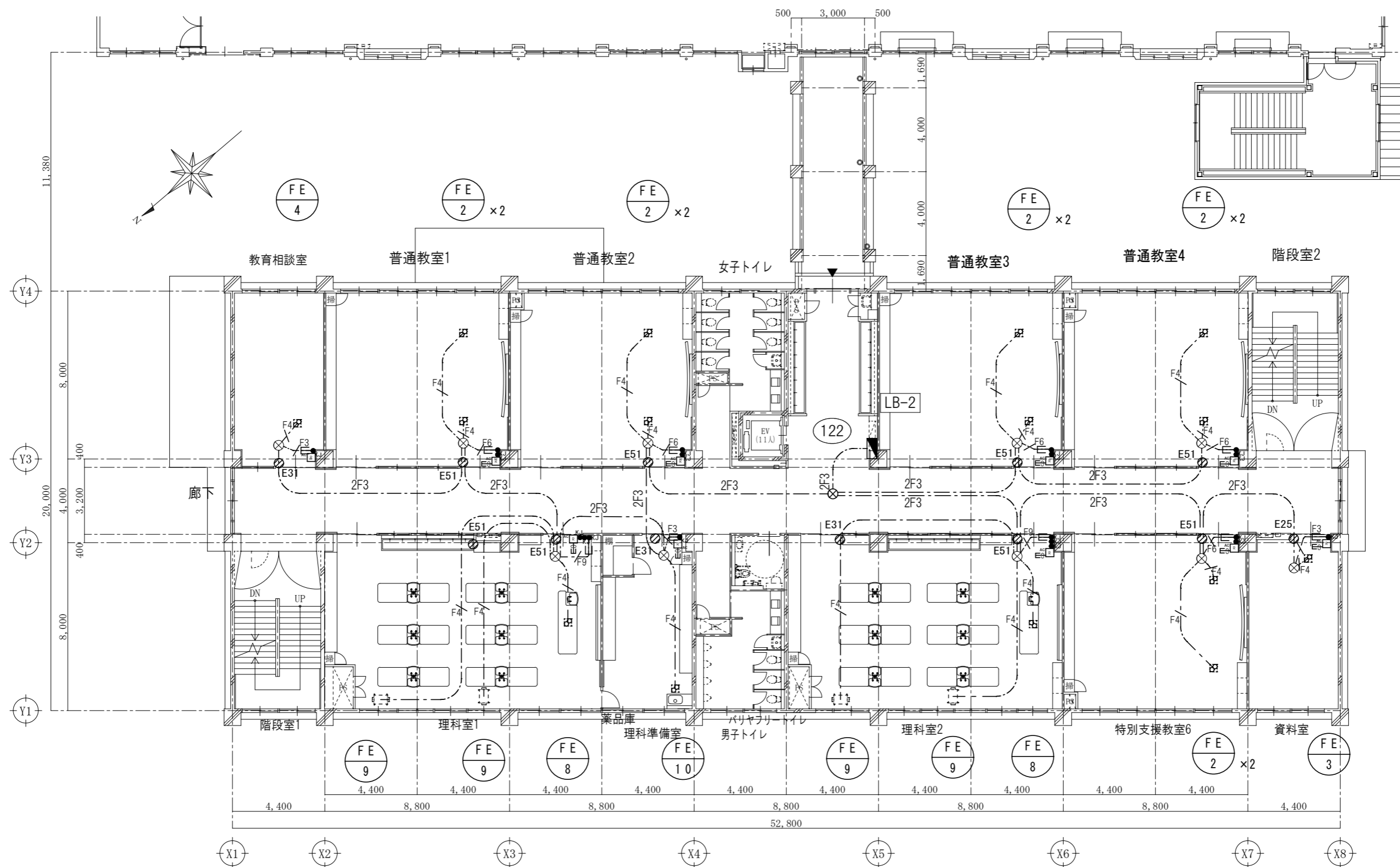
1階平面図

特記なき配線は下記による。		
---	EM-EEF1. 6-2C	天井内配線・配管
---F3---	EM-EEF1. 6-3C (10:E)	天井内配線・配管
---F4---	EM-EEF1. 6-2C×2	天井内配線・配管
---F6---	EM-EEF1. 6-3C×2	天井内配線・配管
---F9---	EM-EEF1. 6-3C×3	天井内配線・配管
---2F3---	EM-EEF2. 0-3C(10:E)	天井内配線・配管

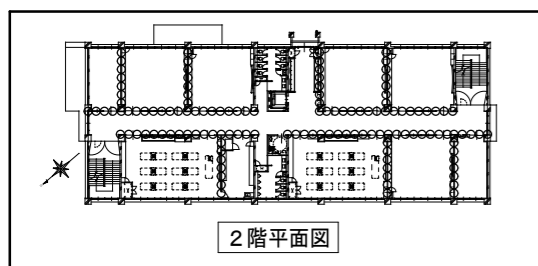
1 階平面図 S=1/200

1 級建築士事務所 鹿児島県知事登録第 1-3-188 号 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 榎木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
1階換気図面		A3:S=1/200	23
鹿児島市建設局建築部設備課			31

※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。



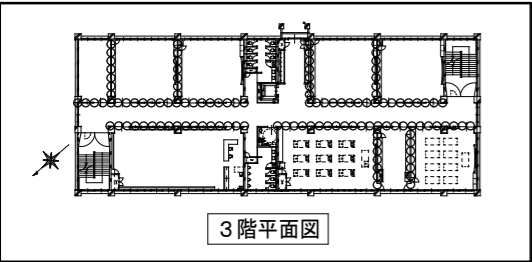
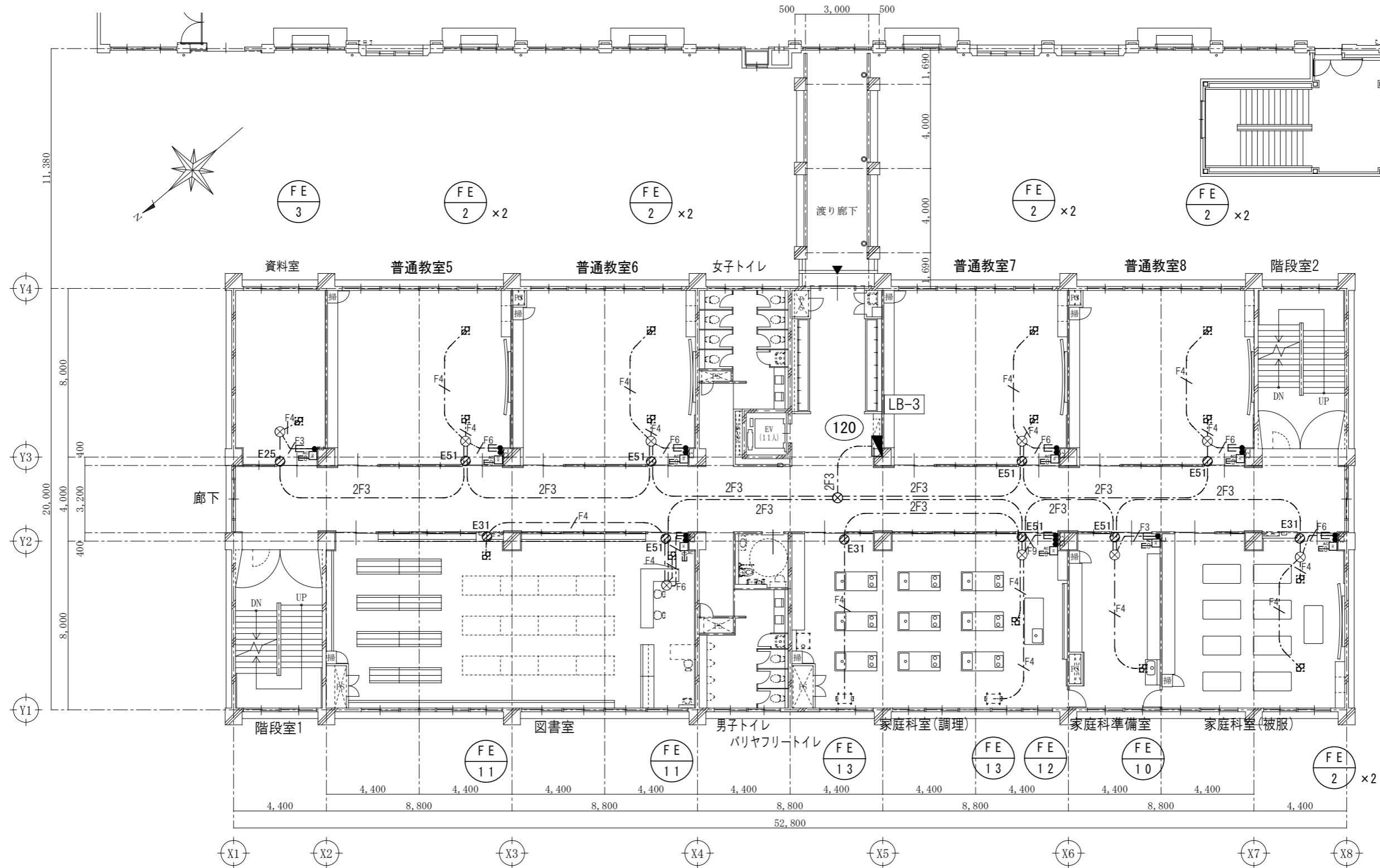
2 階平面図 S=1/200



2 階平面図

※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。

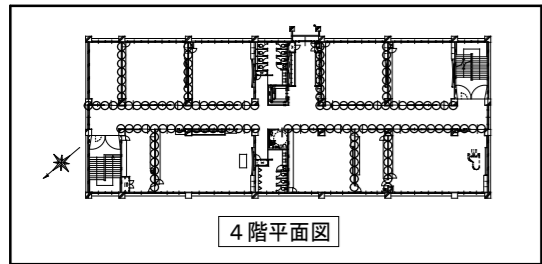
1 級建築士事務所 鹿児島県知事登録第 1－3－188 号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 榎木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
	2階換気図面	A3:S=1/200	24
	鹿児島市建設局建築部設備課		31

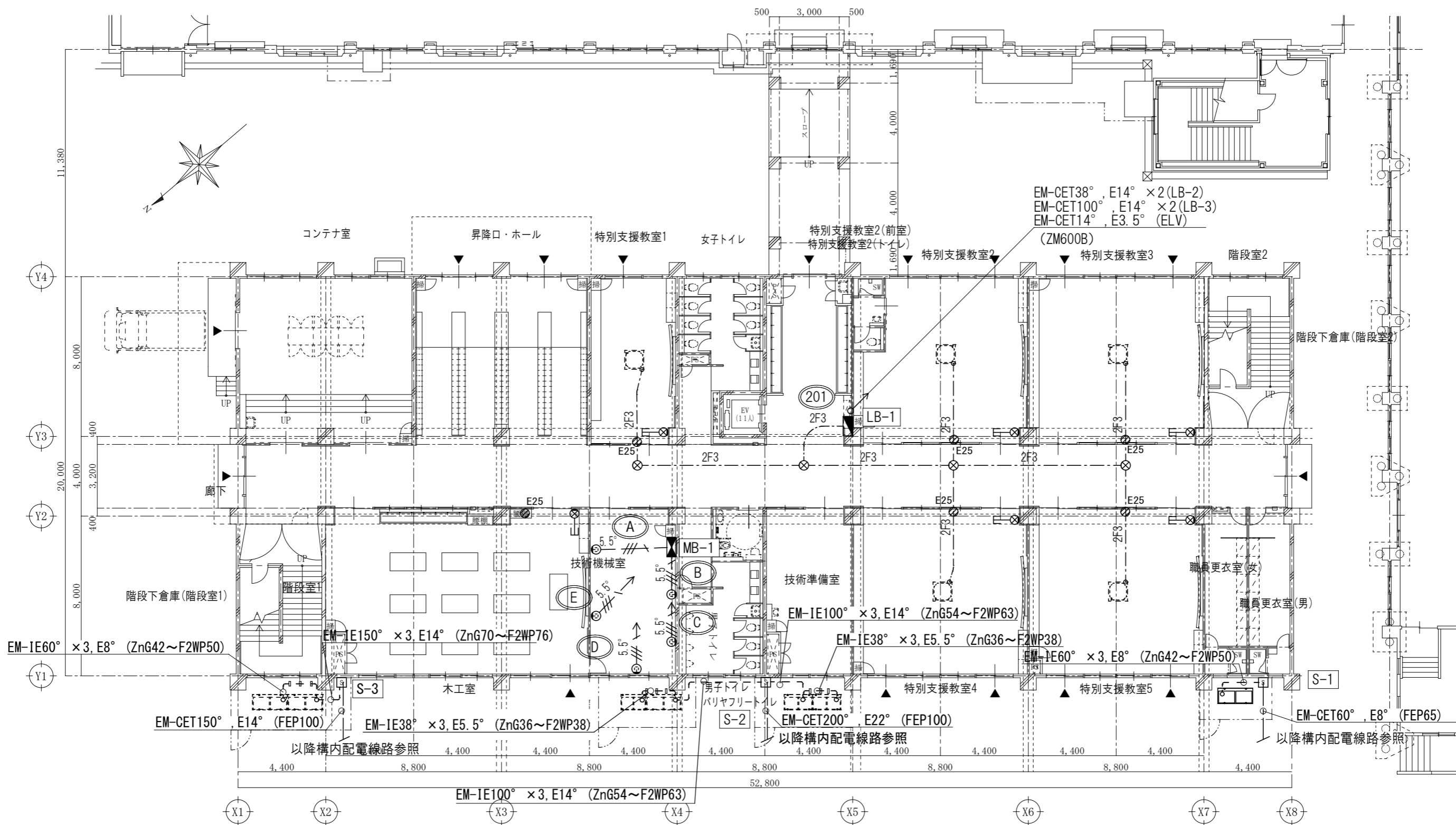


※ ○○○○ は防火上主要な間仕切りを示す。

3 階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 榎木 信彦			紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
			3階換気図面	A3:S=1/200	25
			鹿児島市建設局建築部設備課		31



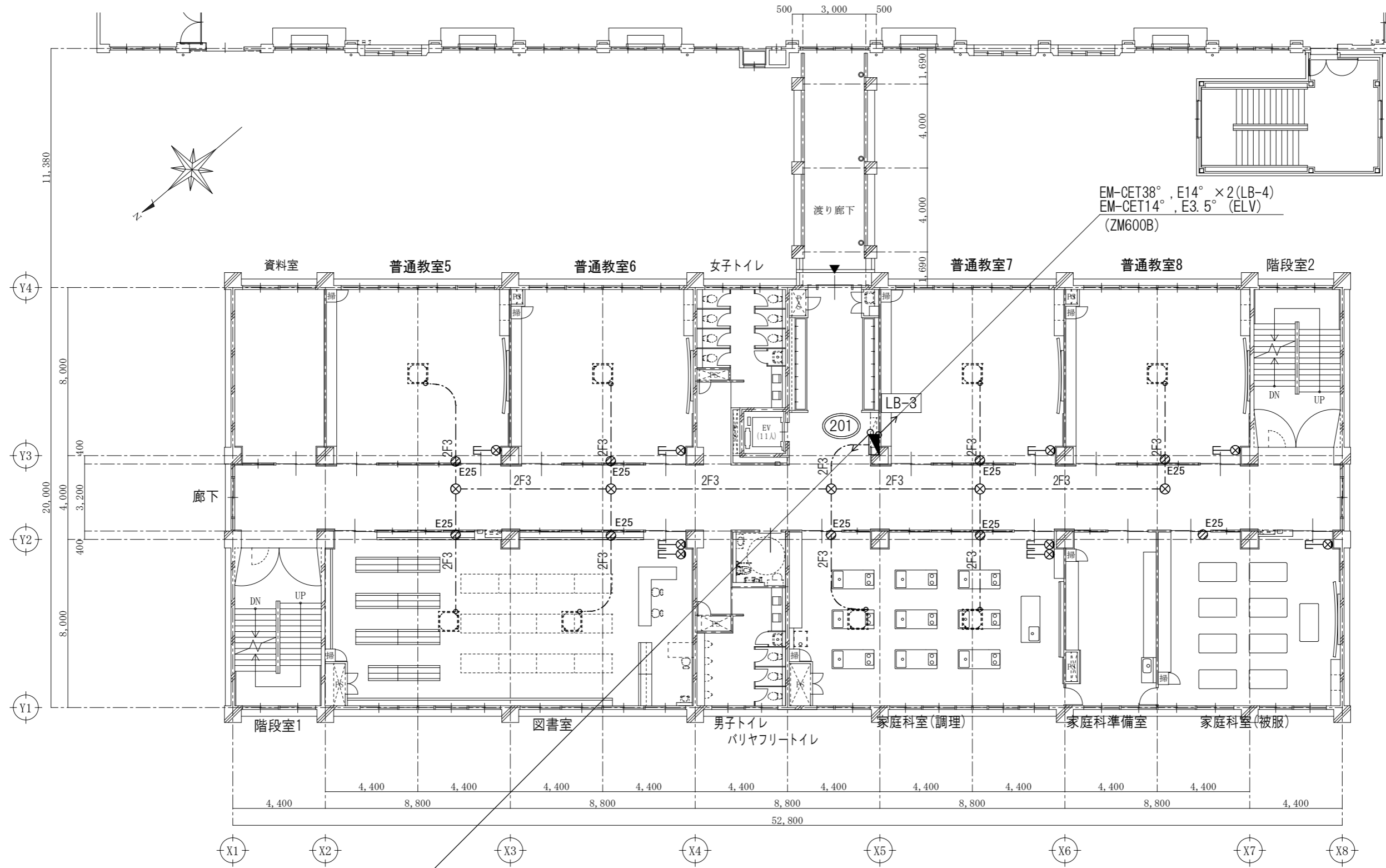


※管枕(L=150)×9個
※GHP開閉器盤二次側配管にはボンディングを施工すること。

特記なき配線は下記による。	
--- 2F3 ---	EM-EEF2.0-3C(10:E)
--- 5.5° ---	EM-IE5.5° × 3, E1.6(PF22)

1 階平面図 S=1/200

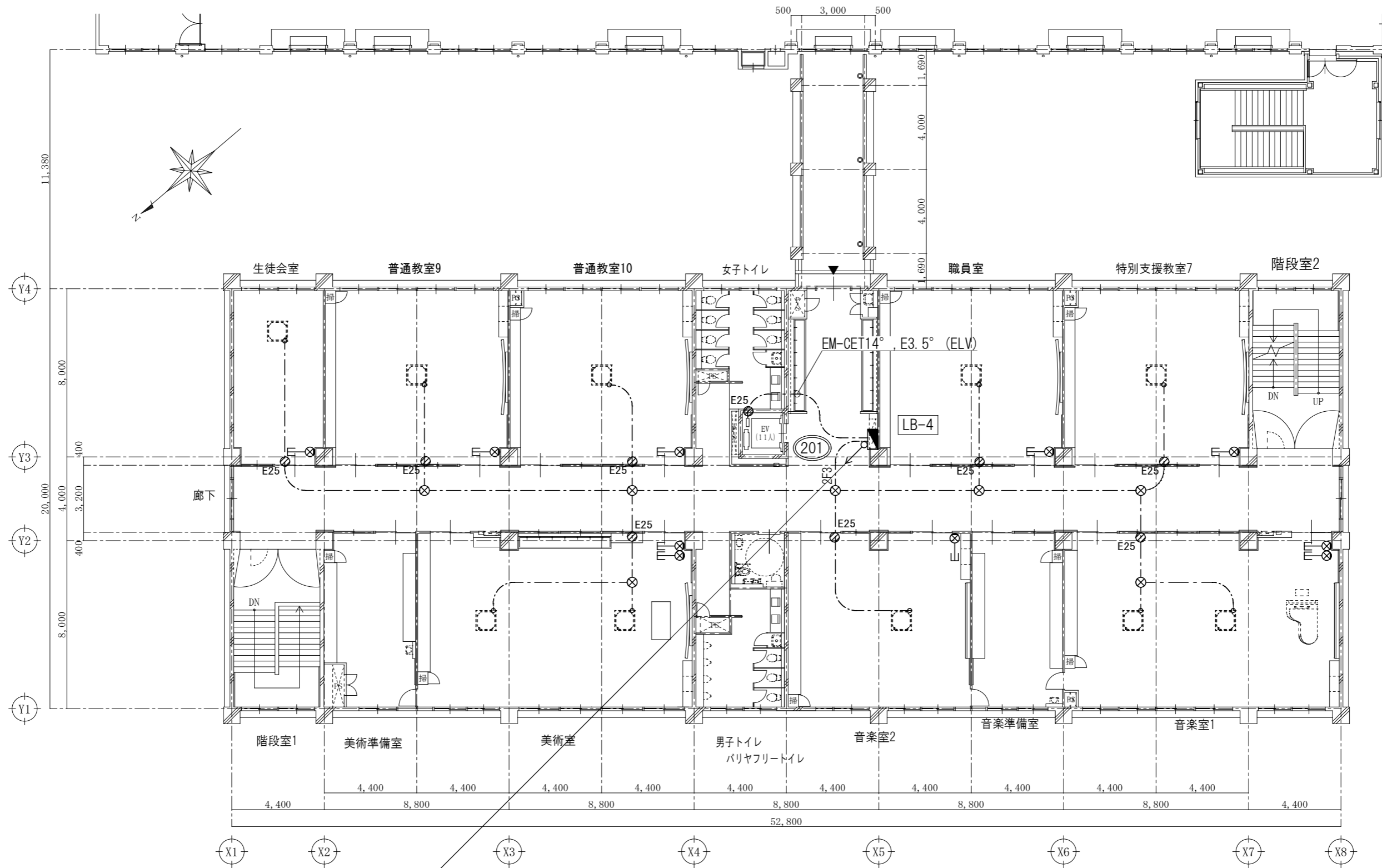
1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第376369号 榎木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
1階幹線動力図面		A3:S=1/200	27
鹿児島市建設局建築部設備課			31



EM-CET100° , E14° ×2(LB-3)
EM-CET14° , E3.5° (ELV)
(ZM600B) 区画貫通処理共

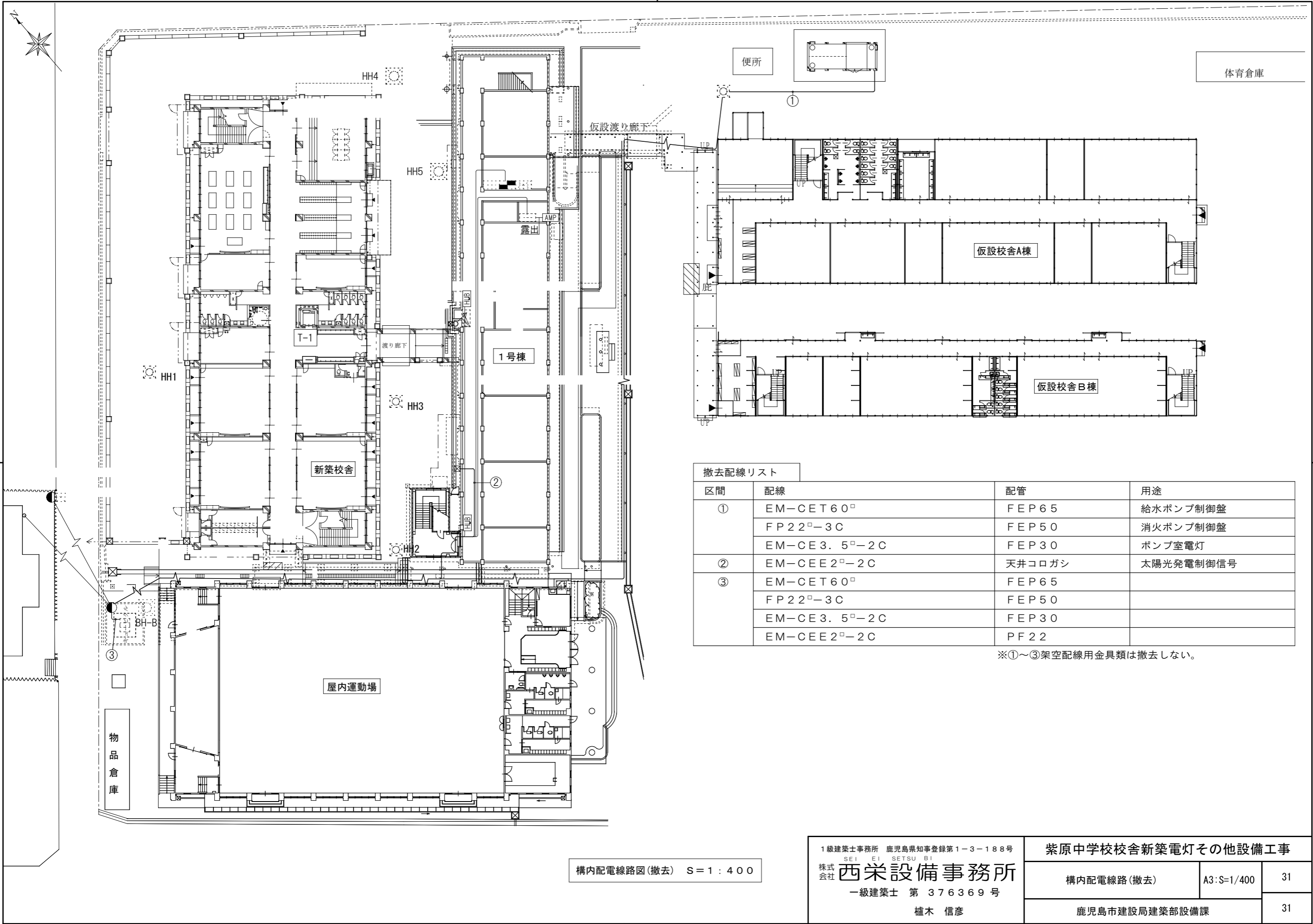
3 階平面図 S=1/200

1 級建築士事務所 鹿児島県知事登録第 1-3-188 号 SEI EI SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 榎木 信彦	紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
3 階幹線動力図面		A3:S=1/200	29
鹿児島市建設局建築部設備課		31	



4 階平面図 S=1/200

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号 SEI E I SETSU BI 株式会社 西栄設備事務所 一級建築士 第 376369 号 樋木 信彦			紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事		
4階幹線動力図面		A3:S=1/200	30		
鹿児島市建設局建築部設備課			31		



撤去配線リスト			
区間	配線	配管	用途
①	EM-CET60□	FEP65	給水ポンプ制御盤
	FP22□-3C	FEP50	消火ポンプ制御盤
	EM-CE3.5□-2C	FEP30	ポンプ室電灯
②	EM-CEE2□-2C	天井コロガシ	太陽光発電制御信号
③	EM-CET60□	FEP65	
	FP22□-3C	FEP50	
	EM-CE3.5□-2C	FEP30	
	EM-CEE2□-2C	PF22	

※①～③架空配線用金具類は撤去しない。

構内配電線路図(撤去) S=1:400

1級建築士事務所 鹿児島県知事登録第1-3-188号
SEI EI SETSU BI
株式会社 西栄設備事務所
一級建築士 第376369号
樋木 信彦

紫原中学校校舎新築電灯その他設備工事

構内配電線路(撤去)

A3:S=1/400

31

鹿児島市建設局建築部設備課

31